



もくじ

特集「知ってほしい障がいのこと」	2
市民レポート	6
登別市功労者表彰・登別市表彰	8
日本工学院北海道専門学校	10
男女共同参画社会を目指して	12
登別ブランド推奨品	14
くらし・子育て健康・おでかけ	22
地域だより	39
議会だより	40

秋たけなわ、豊かな実りに感謝して

10月7日(土)、ふれあい農園(千歳町)で『稲刈り』(学校支援地域本部実行委員会・幌別中学校区地域教育協議会主催)が行われました。

参加した幌別中学校区の児童や生徒、地域の方は、田んぼ一面に実った稲を刈り取り、収穫の喜びを分かち合いました。

知ってほしい

障がいのこと

『あいサポート』で

くまろ、つながる

市は、障がいのある人も暮らしやすい社会を実現するため、さまざまな障がいを正しく理解し、障がいのある人へのちよつとした配慮や手助けをしようという、鳥取県で平成21年から始まった『あいサポート運動』に賛同し、平成28年11月27日に、鳥取県と協定を締結して1年。市が実施した『あいサポート研修』には、平成29年9月末までに、60人以上の方が受講し、障がいについての理解を深めています。

皆さんは、普段、障がいのある人に対する理解や配慮をしていますか。

日常の何気ない場面でも互いに思いやり、手助けし、障がいのある人もない人も、ともに暮らしやすい地域をつくるため、『障がい』について考えてみませんか。

▼問い合わせ

障がい福祉グループ (☎0853732)

差別のない世界へ

皆さんは、『障がいを理由とする差別の解消の推進に関する法律』を知っていますか。平成28年4月1日から施行されたこの法律は、障がいのあるなしに関わらず、それぞれが互いを尊重して共生する社会を目指すためにつくられたものです。

同法律では、障がいを理由として、正当な理由なく拒否したり、制限したりする『差別的取扱い』を禁止し、また、店舗などで、障がいのある人が何らかの対応を必要としているときに、事業者などが可能な範囲で障がいのある人へ対応する『合理的配慮』を求めています。

障がいには、さまざまな種類があり、『視覚障がい』や『聴覚・言語障がい』、心臓や呼吸器などの内臓機能に障がいのある『内部障がい』、精神疾患により日常生活や社会生活が難しい『精神障がい』などがあります。

市は、本人からの申請により、障がいの種類や程度に応じて、身体障害者手帳や精神障害者保健福祉手帳などを交付し、障害福祉サービスや医療費に対する給付などを行っています。

平成29年3月末現在、市内で手帳

の交付を受けている方は、3千133人。登別市の全人口4万9千90人のうち、約6割の人が何らかの障がいを抱えながら生活しています。

手帳を持っている人をはじめ、障がいのある皆さんが安心して毎日を送るためには、障がいのない人も、それぞれの障がいについて理解し、必要な配慮を行っていくことが大切です。

今号では、いくつかの障がいについて、特性などを紹介します。

合理的配慮とは

段差のある通路をはじめ、制度、慣習、偏見など、障がいのある人が日常生活や社会生活の中で、さまざまな制限をもたらす原因を取り除くために、個別の状況に応じて行われる配慮のことをいいます。

例 車いすを使用している人が、3階にある受付窓口で申請手続きを行いたいが、エレベーターがないため、3階に上ることができない
⇒使用していない1階の部屋まで、受付担当職員が移動し、臨時で受け付けを行う

大切なパートナー

もう ひとつ けん
盲導犬



白のハーネス（胴輪）をつけた盲導犬は、使用者である視覚障がいのある人の行く先にある障害物などの存在を知らせ、安全に歩行できるよう補助を行います。盲導犬は、ペットではなく、使用者にとって大切なパートナーであり、盲導犬に、食べ物を見せたり、与えたりしてはいけません。使用者と盲導犬の関係に影響が出る可能性があるからです。もし、盲導犬を連れた使用者が、道に迷っているなど、困っている様子を見掛けたら、使用者に手助けが必要か声掛けをお願いします。

視覚障がい

全く見えない人と見えにくい人がいます。見えにくい人の中には、細部がよく分からない、光がまぶしい、暗いところで見えにくい、見ることでできる範囲が狭いなど、さまざまな状態があり、また特定の色が分りにくい人もいます。

視覚障がいのある人は、目からの情報を得にくく、音声や手で触れることなどにより、情報を得るようになります。そのため、慣れていない

場所では、一人で移動することが難しく、また、文字を読むことや記入することも難しくなります。



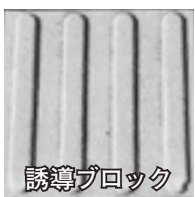
▲9月30日に手をたずさえて行った避難訓練

視覚障がいのある人を誘導する場合は、「こちら」や「それ」などの指示語を使わず、場所であれば「2歩前」、「50センチ右」など、具体的に説明しなければ分かりません。場合によっては、物に触れてもらうことが必要な場合もありますが、周りの状況が分からないため、突然体に触れることはせず、了解を得た上で、手を添えて行うなどの配慮が必要となります。

重要な道しるべ

『点字ブロック』

公共施設や道路などで、視覚障がいのある人が安心して移動できるように設置された点字ブロックには、進行方向を示す『誘導ブロック』と



受講団体募集

手話を学んでみませんか
初心者手話講習会

市は、市民の皆さんに手話への理解と普及を図り、手話の使いやすい環境をつくることを目的に、初心者手話講習会の受講団体を募集しています。

手話に興味のある方、手話を学んでみたい方はお気軽に問い合わせください。

内容 希望する日時に講師が伺い、あいさつや簡単な日常会話などの手話を、初歩から楽しく学んでいただけます

※会場は、申込者で用意いたします。開催希望日の2週間前までに、障がい福祉グループに備え付けまたは市公式ウェブサイトに掲載している申込書に必要事項を記入し、障がい福祉グループ（FAX050-3730-8230）に持参またはファクス

申し込み



聴覚・言語障がい

危険箇所や誘導対象施設などの位置を示す『警告ブロック』があり、横断歩道や階段の前、駅のホーム端などの地面や床面に敷設されています。視覚に障がいのある人が、足の感覚でも認識できるように表面に突起を設けていますが、皆さんは点字ブロックの上に荷物や自転車などを置いたことはありませんか。

『音声機能の障がい』があります。聴覚・言語障がいのある人は、音や声による情報が得にくく、文字や図などを見て、情報を得ています。外見では、聴覚に障がいのあることが分かりにくいいため、声を掛けたのに反応しないと誤解されることがあります。

聴覚障がいには、『ろう』や『中途失聴』、『難聴』があり、言語障がいには、『言語機能の障がい』や

まず、本人の視界に入った上で、手話や筆談、指文字など、どのようなコミュニケーション方法が良いか確認することが大切です。また、補聴器をつけていたとしても、明瞭に聞こえているとは限らないため、会話の際には、口の動きが分かるように、はっきり、ゆっくり話すことで、声だけではなく、視覚により会話の内容を伝えることができます。

必要な人がいます 障がい者等用 駐車場



公共施設やスーパーなどには、入り口付近に駐車スペースを大きくとった、障がい者等用駐車場があります。車いすを使用している人はもちろん、歩行が困難な高齢者や妊娠している人などのための駐車場です。歩行が困難な人のため、入り口付近に設置しており、また、車いすなどを利用する際に車のドアを大きく開閉する必要があるため、一般的な駐車スペースよりも広く場所を確保しています。皆さんは、少しの時間ならと障がい者等用駐車場に駐車をしていませんか。必要ではない人が利用することで、本当な必要な人が利用することができなくなります。

肢体不自由

事故による損傷や先天性の疾病などが原因で、上肢や下肢にまひや欠損、筋力低下などが生じているため、日常の動作や姿勢の維持が難しくなります。

特に、下肢に障がいのある人は、移動のために車いすやつえ、義足を使用することがあり、段差や階段などは一人で対応できないことがあります。

車いすに乗った人が、ドアの前などで困っている場合は、本人に手助けが必要か声を掛けてください。

知的障がい

また、病気や事故で脳に損傷を受けた人などは、発語の不自由さや記憶力の低下、感情の不安定さを伴い、自分の意思を伝えるににくい人もいます。話が聞き取りにくい場合などは、理解できるまで確認することが重要です。

知的障がいのある人は、発達時期において、脳に何らかの障がいが生じたため、知的機能や認知機能などが年齢相応に発達せず、社会生活において援助を必要とすることがあります。重度の場合は、常に同伴者が



このマークを知っていますか

『国際シンボルマーク』といます。障がいのある人が利用できる施設であることを表すための世界共通マークです。「障がいのある人すべてを対象」としたもので、特に車いすを利用する人を限定して使用されるものではありません。

必要となることがあります。軽度の場合には、障がいのない方と一緒に働いている方も多くいます。

知的障がいのある人は、「言葉を使う」、「記憶する」、「抽象的なことを考える」ことに時間を必要とする人が多いため、会話する際は、「短い文章」で、「ゆっくり」、「具体的に」、「簡単な言葉で」話すことを心掛けてください。

また、危険なことだと分からず、行動に移してしまうこともあります。また、強い口調で声を掛けるのではなく、穏やかな優しい口調で知らせるようにしましょう。

精神障がい

精神障がいのある人は、統合失調症やアルコール依存症、そううつ病、てんかんなどのさまざまな精神疾患のために、日常生活や社会生活のしづらさを抱えています。

精神疾患は、誰でもかかりうる病気で、代表的な疾患の一つである統合失調症は、幻聴や妄想、思考障害など、さまざまな精神症状が現れます。適切な治療を継続することにより、症状が安定する病気であるため、周りの人の理解と支えにより、安心して生活することができます。外見からは分かりにくく、コミュ

市内の就労支援施設と就労内容

就労継続支援施設	月とらいおん 豆腐、スイーツなどの製造・販売、ハウレンソウなどの栽培・販売 【受託業務】うに箱作成、ゼリー検品、草刈、除雪
就労支援センター	ピアチーレ パン製造販売
すずかけ	【受託業務】革製品の製造・販売、保冷剤製造、割箸袋入れ
株ネットワーク	花苗などの販売、清掃 【受託業務】造園、除雪、草刈
フロンティア登別	カフェ、弁当製造販売

障がいのある人を 雇用する場

就労支援施設

市内には、一般企業などでの就労が困難な人が、知識や能力の向上のため、必要な訓練を行いながら働く就労支援施設があります。パンやお菓子など、食品の製造・販売や除雪などの作業のほか、市内外の個人や企業などから、検品や草刈などの業務を受託し、作業を行っています。

ニケーションが苦手な人が多いため、孤立している人や、病気のことを他人に知られたくないと思っている人がいます。精神障がいの方は、ストレスに弱く、また、周囲の言動を被害的に受け止め恐怖を感じてしまう人もいます。そのため、不安を感じさせないように、穏やかに応対することが必要です。



あいサポーター研修を受講しませんか

障がいの特性や障がいのある人が困っていること、必要な配慮などを学び、『あいサポーター』になっていただくための研修です。9月28日には、福祉の学習の一環として、鷺別小学校で5年生を対象に行うなど、さまざまな場所で開催しています。皆さんも友人やサークル仲間、職場などで、開催しませんか。

「あいサポート運動やあいサポーター研修について、話を聞いてみたい」、「町内会や職場の研修に来てほしい」などとお考えの方は、障がい福祉グループ（☎⑧3732）に問い合わせください。

【鷺別小学校で行った開催内容】



- 45分間 さまざまな障がいについて学習
 - 40分間 障がいのある人からの講話
 - 50分間 車いす体験（乗る人、介助する人、見守りのそれぞれを体験）
- ※内容は希望により、変更できます。

知ることから始まる

ひとりで『障がい』といっても、その内容は幅広く、障がいの現れ方も人それぞれです。日々の生活の中で、必要な配慮や手助けも人によって異なります。

まちなかで、障がいのある人が困っているとき、どのような行動をとればよいのか、迷ってしまうことはありませんか。

それぞれの障がいについての内容や特性を知ること、障がいのある

人が求める『思いやり』、そして『配慮や手助け』に気付くことができるのではないのでしょうか。

まず、障がいについて、知ることから始めませんか。

市は、団体からの希望に基づき、『あいサポーター研修』を開催しています。多くの方が、あいサポート運動に参加し、障がいのある人もない人も、互いに思いやりをもって接するとともに、障がいのある人が困っているときには『ちょっとした手助け』ができる地域を皆さんでつくりませんか。

第13回「障害者週間」記念事業

日時 12月3日(日)11時～16時

場所 市民会館

- 内容
- ◎1階通路
 - ・障がい児や障がい者の作品展示（2日(土)から7日(木)まで展示します）
 - ◎2階中ホール入り口横
 - ・ペットボトルキャップアート制作
 - ◎2階中ホール
 - ・無料相談コーナー
 - ・無料喫茶コーナー
 - ・就労支援施設などで製造された品物などの販売

【出店団体など】

- ・就労継続支援施設 月とらいおん
- ・就労支援センター ピアチェーレ
- ・すすかけ
- ・登別市手をつなぐ育成会
- ・登別肢体不自由児者父母の会
- ・フロンティア登別

▶問い合わせ 登別市障害者福祉関係団体連絡協議会事務局・吉野さん
（☎⑧0083・FAX⑧0083）

講演会

重度障がい者が語る
楽しきかな わが人生
～支えてくれた人々との出会いと絆～



講師 小山内 美智子さん
1953年生まれ。NPO法人札幌いちご会理事長。脳性まひ。

永島 勝章さん
1976年生まれ。共働事業所もじや勤務。脳性まひ。

日時 12月3日(日)11時～12時30分
（受付開始10時30分）

場所 市民会館2階中ホール

◎講演会終了後に相談会を開催します

日時 12月3日(日) 14時～
場所 市民会館小会議室
相談員 小山内美智子さん、永島勝章さん、金田博之さん（元札幌市内相談室職員）
定員 10人（申し込み順）
申し込み 同事務局・吉野さんに電話またはファクス

市民ライター
石川伸一さん

●いしかわ しんいち
 鷲別町在住。48歳。
 国家公務員。転勤のため、平成28年に登別へ。
 趣味は、インターネットなどでの文化情報発信。



▲北海道移住フェアで登別市の魅力を発信する福原さん

のぼりべつの 隠れた魅力とは

このまちに来た人、 帰ってきた人に聞いてみる

皆さんは、「登別市の魅力は」と聞かれたときに、どのようなものを思い浮かべますか。温泉でしょうか。それだけでしょうか。

私たちの暮らす『このまち』の魅力は何だろう。それを知るためにお話を伺いました。このまちに『来た人』と『帰ってきた人』に。

登別の魅力を探る

私は、転勤でこの地に来て1年が過ぎました。そして、このまちに居心地の良さを感じています。温泉はもちろん魅力の一つですが、いつも体験しているのに気付いていない魅力がほかにある気がします。それを探るために、登別市に移住してきた方、ふるさと登別に帰ってきた方の二人に会ってお話を聞きました。

地域おこし協力隊として登別市へ

福原豊之さんは平成25年に、兵庫県神戸市から『地域おこし協力隊』として登別市に移住しました。地域おこし協力隊



福原豊之さん

は、都市地域で暮らす人が一定期間、地方に居住して、その地域での特性を生かした活動に従事しながら暮らすものです。

福原さんは、地域おこし協力隊として3年間、登別市の移住施策に尽力。現在も、市の『交流活動専門員』として、引き続き『移住』に関する業務を担当しています。福原さんは、「『移住』というと、海を越えて遠くから来るイメージがあるかと思いますが、登別市では、隣の



市民レポートは、市民の皆さんが自由に発想・企画するページです。

室蘭市から移住する例も多くあります。多くの地域の方に移住を検討してもらうため、温泉だけでは足りない登別市のさまざまな魅力を伝えていく必要があると思っています」と話します。

「温泉というと山の中というイメージがありますが、登別市は太平洋に面しており、海と山に囲まれた自然豊かなまち。見慣れた風景が、季節などによって変化し、外に出るたびに新しい発見があります。天気が良ければ、とりあえず外出しようと思わせてくれるまちです」。

温泉はもちろん、豊かな自然など、さまざまな魅力のある登別市。最もPRしたい魅力は何か、福原さんにお聞きすると、「市民の皆さんが一番の魅力。美しい自然などは他のまちにもあります。本当に固有なものは『人』でしかないと思います」と答えてくれました。

「登別に来て初めて雪虫を見ました。つい気になって追い掛けまわしていたら、『福原さん何しているの』と、町内会で



▲幌別町の海岸で美しい姿を見せる朝日

◀顧客の希望に添えるよう、熱心に仕事に取り組む井元さん



▲世代間交流など、初めて会った人ともすぐに仲良しに



知り合った方から声を掛けられました。気軽に声を掛けてもらえるのはうれしいことです。」

福原さんは、登別市には気さくで温かい人が多いと話します。移住してきた当時、仕事の進め方に思い悩んでいたそうです。民間の事業所から市役所への転職。それまでの仕事の仕方では業務をうまく進められないことも多かったことを察した上司や職場の同僚が、福原さんの能力を引き出し円滑に仕事に取り組めるよう配慮してくれて救われたと話します。

「困ったことがあったら、周りの人がすぐ気に掛けてくれる。登別は、心温かい人が集まった、人を一人にさせないまちだと思います。心から大好きなまちです」と、笑顔で話してくれました。

あらためて気づいたふるさと登別の良さ

井元耕さんは登別市出身のデザイナー。高校卒業後、東京の大学で美術を学び、クリエイターとして活躍してきましたが、20歳代後半の時に帰郷しました。現在は、東京での経験を生かして市内にデザイン会社を立ち上げ、企業の『広告』などを制作する仕事をしています。

井元さんは、登別市でデザインの仕事を始めた頃、東京と登別の違いに少し戸惑ったそうです。

「東京で仕事をしていた頃は、依頼企業の広報担当者や打ち合わせをすること

がほとんどでした。登別市では、企業の代表の方と直接打ち合わせすることが多い。最初は驚きましたが、細かなことは気にしない気さくな方ばかり。直接会って思いを聞くことができるので、より希望に沿った広告などをつくることができていると思います」。



井元 耕さん

井元さんは、仕事を通じて多くの人と関わっていく中で、あらためて登別市に暮らす人々の人柄の良さに気付いたと話します。

「登別市は、北海道のイメージ通り大らかな方が多い。一方で観光地でもあるため、人馴れた方も多い。東京では人との関わりに距離を感じていました。登別は親近感のわく方が多いです」。

登別市の魅力について井元さんに尋ねたところ、「いろいろとあるけれど、最大の魅力は人の良さだと思います」という答えが返ってきました。

まちの魅力を発信してみませんか

福原さんと井元さんから聞いた登別市の魅力。それはどちらも登別市の『人』でした。移住者の視点で登別の魅力を発

信している福原さん。ふるさと登別に戻り広告の仕事をしている井元さん。魅力の発信、広告という『伝える』ことを仕事にしている二人が、登別の魅力について『人』という同じ答えを出したことは、とても印象に残りました。

私自身、思い返してみると、登別市に来てから、「うれしい」や「楽しい」と感じる瞬間にはいつも、まちの誰かがそばにいた気がします。近所でお世話になっている方、親切な店員、趣味を共にするサークルメンバー、そして今回、快く取材を受けてくれた二人。

登別市に住む人がまちの魅力だということは、このまちに長く住んでいる皆さんほど気付きにくいことかもしれません。同じように、地元の人だからこそ気付かない魅力が、まだまだ隠れているのではないのでしょうか。今一度、登別市を見つめ直し、今まで気付かなかったまちの良さを探してみませんか。

福原さんは取材の中で、「縁もゆかりもない土地に移住を考える人は少ない」と話していました。登別市の皆さんが、まちのさまざまな魅力をあらためて発見し、市外の知人などにその魅力を伝える。そうすることで登別への縁やゆかりが生まれ、移住を考える人が増えるかもしれません。さまざまな魅力のある登別市を、より活気あふれるまちにしていこう。そのために、皆さん自身で、ふるさとをPRしてみませんか。

登別市功労者表彰・登別市表彰 —平成29年度—

登別市功労者表彰



吉田
京子さん

永年にわたり交通安全指導員として交通事故防止及び交通安全啓発活動に尽力されました



松宮
俊三さん

永年にわたり交通安全指導員として交通事故防止及び交通安全啓発活動に尽力されました



福島
千美江さん

永年にわたり技能協会役員として産業の振興に尽力されました



鎌田
茂明さん

永年にわたり体育団体役員として体育の振興に尽力されました



三木
榮子さん

永年にわたり交通安全指導員として交通事故防止及び交通安全啓発活動に尽力されました



上田
俊朗さん

永年にわたり商工会議所会頭として産業の振興に尽力されました

登別市功労者表彰・登別市表彰とは、永年にわたり登別市の行政や社会福祉などに貢献され、市民の模範となる行いをされた方や団体に対し、表彰を行うものです。

このたびの受賞者は、市功労者表彰6人、市表彰25人1団体（自治貢献表彰8人、社会貢献表彰8人、教育文化貢献表彰8人1団体、篤志貢献表彰1人）で、11月3日(金)の文化の日に市民会館で表彰式を行います。

▶問い合わせ 総務グループ (☎85) 1130)

登別市表彰

自治貢献表彰

多年にわたり町内会役員として市勢の発展と振興に尽力されました

秦 武将さん

辻本 紘さん

片山 トキエさん

水井 和子さん

柴田 満さん

多年にわたり法人会役員として納税意識の向上に尽力されました

佐藤 幸一さん

竹内 芳郎さん

多年にわたり公平委員会委員として地方自治の振興に尽力されました

俵藤 亥久生さん

社会貢献表彰

多年にわたり市民団体会長として男女共同参画社会意識の向上に尽力されました

安達 陽子さん

多年にわたり民生委員児童委員として社会福祉の向上に尽力されました

中村 征夫さん

小沢 裕美子さん

桶屋 純一さん

佐藤 文子さん

稲葉 雅幸さん

多年にわたり学校医として児童の健康管理並びに学校環境衛生の向上に尽力されました

石原 尚志さん

多年にわたり学校歯科医として生徒の健康管理並びに学校環境衛生の向上に尽力されました

三國 一郎さん

教育文化貢献表彰

多年にわたり社会教育委員として社会教育活動の推進に尽力されました

小塚 順一さん

畑山 功一さん

多年にわたり青少年指導委員として青少年の健全育成に尽力されました

阿達 義秋さん

合田 和彦さん

平池 英一さん

多年にわたり文化団体役員として文化の振興に尽力されました

伊藤 光一さん

多年にわたり図書館協議会委員として教育文化の振興に尽力されました

須藤 和恵さん

多年にわたり要保護児童対策地域協議会役員として児童の健全育成に尽力されました

木村 義恭さん

多年にわたり青葉スケートリンクの運営・管理など地域の教育活動に尽力されました

青葉スケートリンク実行委員会

篤志貢献表彰

多額の金員を寄附され市の発展に寄与されました

平 秀里さん

無限に広がる 未来への入口



日本工学院北海道専門学校

文化や教育・福祉の充実を重点施策としてまちづくりを進める市の強い要請を受け、日本工学院北海道専門学校が開校したのは昭和57年4月。以来、札内の大地から、専門的な知識と技術を修めた多くの若者たちを送り出してきました。

今号では、社会の第一線で活躍する人材を育成する同校の学科やコース、進学・就職活動のサポート体制などについて紹介します。

▶問い合わせ

日本工学院北海道専門学校 (☎0888)



一人ひとりに目を配り 能力を引き出す教育プログラム

学生の毎日の変化に気付き、理解度に合わせて細やかな指導を行う『担任制』と、専門力を高め人間力を育む『段階型教育』で学生の個性や能力を最大限に引き出します。

また、専門知識や技術といった『専門力』と、コミュニケーション能力・マネジメント能力・プレゼンテーション能力など、社会人として必要な『人間力』を合わせて身に付けるためのカリキュラム体系・教育プログラムを確立しています。

就職につながる 実習中心のカリキュラム

一人ひとりの『できること』が増え、『得意なこと』が伸びるよう、業界の第一線で活躍する方など、業界経験豊富な講師陣が丁寧に指導します。

豊富な実習量と東京の姉妹校と連携した最先端の実習プログラムで、即戦力となる人材を育成します。

一人ひとりの就職力を高める 独自のバックアップ体制

入学直後に行う『就職オリエンテーション』をはじめ、『就職ガイダンス』、『業界研究セミナー』、

『就職模擬試験・模擬面接』など、一年を通して多彩な就職プロジェクトを展開。キャリアサポートセンターとクラス担任、講師陣が一丸となり、学生一人ひとりの夢の実現をサポートします。

資格取得に有利な 国家資格認定校

同校は、多くの国家資格の認定校です。卒業と同時にまたは実務経験を積みことで資格が取得できたり、試験の一部が免除されたりするなど、国家資格を有利に取得できます。普段の授業で試験対策を行うほか、特別講座なども実施し、万全の支援体制で、毎年多くの合格者を輩出しています。

平成29年4月新設

ビジネス学科『観光ビジネスコース』

世界が認める観光ブランド『北海道』で、観光のプロとして活躍する人材を育成する『ビジネス学科観光ビジネスコース』を新設。平成29年度は登別市からの支援も受け、留学生12人が入学しました。アジア随一のスノーリゾートや温泉地を有し、美食の宝庫でもある『北海道』。その中でも、有数の温泉地である登別市で、ホテルや観光の仕事に欠かせない接客マナーや日本の文化でもある『おもてなし』の精神を学びます。



学科・コース・将来の仕事

日本工学院北海道専門学校には、6つの分野をカバーする11の学科、6専攻6コースがあり、各分野の専門家を養成しています。

🎮 クリエイティブ分野 ゲームやアニメ、ウェブサイトなどのクリエイターを目指します

ゲームクリエイター科	ゲームクリエイター、ゲームディレクター、ゲームプログラマー、ゲームデザイナーなど
CGデザイナー科	イラスト専攻
	マンガ専攻
	3Dアニメーション専攻
	ゲームグラフィックス専攻
	Webデザイン専攻
	グラフィックデザイン専攻
	アニメーター、原画クリエイター、作画監督、キャラクターデザイナー、CGデザイナー、3DCGデザイナー、CGコンテンツプランナー、3DCGアニメーター、Webデザイナー、Webプログラマー、グラフィックデザイナー、漫画家など

💻 IT分野 コンピュータ・ソフトウェアの開発や情報ビジネス分野で活躍する社会人を目指します

情報処理科	ITコース	プログラマー、システムエンジニア、ネットワークエンジニア、Webプログラマーなど
	ビジネスコース	一般企業の経理・事務・営業、システム管理者、公務員、プログラマーなど
	大学編入コース	編入する大学によります

🚗 テクノロジー分野 自動車、建築、インテリアなど、ものづくりのエンジニアを目指します

自動車整備科	国産車・輸入車ディーラーのメカニック、レーシングメカニック、バイクメカニックなど
電気工学科	エネルギー開発・設計技術者、プラント設計技術者、電気・電力設備の設計技師など
建築学科	建築士、建築設計技術者、建築職公務員、建築施工技術者など

👔 公務員分野 人々のため、よりよいまちづくりに携わる公務員を目指します

公務員1年制学科	国家公務員（一般職、専門職）、防衛省職員、北海道職員、市町村職員、警察官、消防士など
公務員2年制学科	
	公務員事務コース 警察官・消防士コース

🏥 医療分野 病院や福祉関連施設などで活躍する社会人を目指します

医療秘書科	医療事務、医療秘書、電子カルテインストラクター、病院管理、病棟クラーク、ドクターズクラークなど
柔道整復科	柔道整復師として独立開業、接骨院・病院勤務、スポーツ施設、福祉関連施設など

🏨 ビジネス分野【新設】 ホテルや観光分野で活躍する社会人を目指します

ビジネス学科	観光ビジネスコース	ホテルコンシェルジュ、ツアーガイド、チケットカウンタースタッフ、観光案内など
--------	-----------	--

平成29年3月卒業生の
主な就職先・編入先

・IT・ゲーム・CG系

日鋼情報システム、トランスコスモス・テクノロジーズ、旭情報サービス、ワンオールシステムなど

・電気・建築系

北海道電力、北海電気工事、マイスターエンジニアリング、北海道電気保安協会、浅沼組、イオンデパート、岩倉建設、盛興建設など

・自動車整備系

札幌トヨタ自動車、トヨタカローラ苫小牧、札幌日産自動車、北海道日産自動車、北海道スバル、南北海道三菱自動車販売など

・公務員・医療秘書系

登別市役所、札幌市役所、北海道警察、製鉄記念室蘭病院、日鋼記念病院など

・柔道整復系

札幌あゆみ整骨院、道東接骨院、ピースラブ、リーフなど

・編入学

室蘭工業大学（情報電子工学系学科・建築社会基盤系学科）

※法人格名については、省略しています。

男で〇、女で〇、共同作業で〇

男も女も自分らしく

男女共同参画社会を目指して

日々の生活の中で、「男はそういうことをしてはいけない」とか「女だからこうであるべき」などと、言われたり聞いたりしたことはありませんか。性別や言語、年齢の違いなど、私たちは一人ひとりが異なります。誰もが幸せに暮らしていくためには、それぞれの個性や特性を尊重し、個人の能力を発揮して自分らしい生き方をできる社会が望まれます。

今号では、『男女共同参画社会』について考えてみましょう。

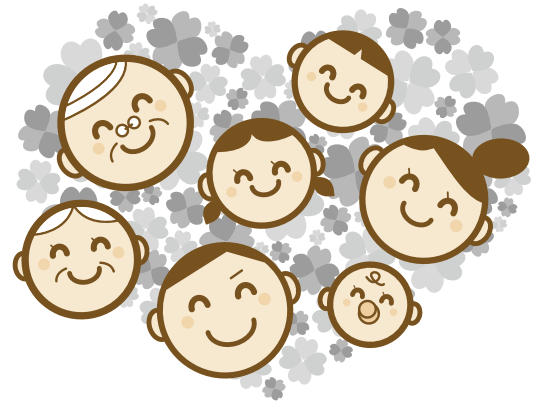
男女共同参画社会とは

男女が性別に関わらず、社会の対等なパートナーとして、自らの意志により社会のあらゆる分野に参画できる機会が確保されることによって、男女が均等にさまざまな利益を享受し、共に責任を担うことができる社会が、『男女共同参画社会』です。

このような社会を実現するためには、性別に関する偏見や差別をなくし、一人ひとりがその個性と能力を十分に発揮できる環境を整備することが大切です。

男女が働き続けられるために

内閣府が発行している『男女共同



参画白書』の平成29年度版によると、第一子出産前後で女性が就業を継続する割合は、約5割となっており、初めての出産に伴い約半数の女性が仕事を退職しています。

また、週間就業時間が60時間以上の雇用者の割合については、女性が2・6割に対して男性は11・7割であり、男性のほうが長時間労働する傾向にあります。

男性は長時間労働することを望み、女性は出産後の退職を望んでいるのでしょうか。

国立女性教育会館が平成27年度、新規大学卒業者を対象に、現在の就業状況や今後の人生設計などに関する調査を行いました。

調査の設問の一つに『正社員としてどのような働き方をしたいか』が

あります。未婚のときは、「急な残業もあるフルタイムも可能」と回答した人が、男女共に60割以上と最も多くなっています。

一方で、未就学の子どもがいる場合の働き方は、男性は「急な残業もあるフルタイムも可能」と回答している人は23・8割に減少し、「残業のないフルタイムを望む」と回答した人は増加しています。女性では、フルタイムで働きたいという回答は減少しているものの、「正社員として働かないことが希望」と答えた人は10・9割にとどまり、約5割の女性が初めての出産後に退職している実態と離れています。

この調査では、女性は、子どもが生まれた後も仕事を続けたい傾向が見られます。女性が子育てしながら

正社員として希望する働き方 (数字は全てパーセント)

	男性		女性	
	未婚時	未就学の子どもがいる	未婚時	未就学の子どもがいる
急な残業もあるフルタイム	69.6	23.8	60.0	1.1
残業のないフルタイム	13.7	30.4	26.7	4.4
時間の融通がきくフルタイム	16.0	41.0	12.4	21.7
短時間勤務	0.5	3.1	0.8	46.7
家でできる仕事	0.3	1.7	0.0	15.2
正社員として働かない	0.0	0.1	0.0	10.9

働き続けられるようにするためには、男性の積極的な家庭や子育てへの参画が求められます。長時間労働の是正など男性自身が働き方を見直すだけでなく、社会全体で意識や行動を変えていく必要があります。



性同一性障害をご存じですか

性別は男女2種類に単純に分けられると考えられがちですが、『性』には、生物学的なもの、自分の性をどのように意識するのかというものの2つの側面があります。

体は女性でありながら「自分は男であり、本当は男として生きるのがふさわしい」と考えるような現象を『性同一性障害』と呼びます。性同一性障害の方は、このような性別の不一致から悩んだり、気持ちが不安定になったりすることが少なくありませんが、周りの人に相談しても理解してもらえないことが多いようです。

平成25年、岡山大学病院が調査したところ、性同一性障害の方の6割が自殺を考え、3割が自傷や自殺未遂、不登校の経験があるという結果が出ました。

性同一性障害に対する正しい理解に努め、一人ひとりの個性や違いを尊重することが求められています。

「LGBT」という言葉を聞いたことがありますか

私たちの姿、価値観、感情などが人によって異なるように、人間の性のあり方も多様です。

『LGBT』とは、『女性同性愛者』(Lesbian)、『男性同性愛者』(Gay)、『両性愛者』(Bisexual)、『トランスジェンダー』(Transgender)、生まれたときの性とは違う性で生きる人・生きたいと望む人の各語の頭文字をとった表現です。人口に占める割合が少ないことから、

『性的少数者』と言われることもあります。

国内では、LGBTへの理解が進まず、差別やいじめがあるのが現状です。そのため、LGBTであることを隠して生活している人も少なくありません。

100人いれば、100通りの個性があります。本人はもとより、全ての人が正しい知識をもつことが大切です。

誰もが自分の『性』を尊重し、自分らしく生きることができるようになるためには、生物学的な男女の性差やLGBTを理由とした不当な差別など、『性』による偏見や差別のない社会の実現が必要です。

家庭内のモラハラで悩んでいませんか

『モラハラ』は、モラル・ハラスメントの略で、言葉や態度によって人の心を傷つける精神的な暴力や虐待のことです。

例えば、「お前には価値がない」、「何をやらせても満足にできない」、「お前は駄目な人間だ」などと言ったり、話しかけても無視したりして、相手を精神的に追い詰めることはモラハラにあたります。

また、妻から夫に対して、「臭いから近寄らないで」などと言ったり、子どもに夫の悪口を吹き込むといった行動もモラハラと言えます。

昨今、家庭内のモラハラ被害が増えてきているといわれています。たとえ夫婦であっても親子であっても、モラハラは許されるべきことではありません。モラハラ被害者は、「この人を怒らせないようにしなければ」と常に加害者の顔色をうかがい、自分の安全を守ることに必死になります。その状況が続くとストレスをため込み、心身に重大な影響を与え、自律神経失調症やうつ病、深刻な精神障がいとなり、自殺に至るケースも見られます。

モラハラ被害者の中には、「私

が悪い」と自分を追い込んでしまう人もいます。まずは自分が被害者であることに気付くことが重要です。市は、モラハラや家庭内暴力などの市民相談窓口を設けていますので、「もしかしたらモラハラを受けているかも」と感じている方は、ぜひ相談してください。

誰もが自分らしく生きられる社会を目指して

市は、市民相談窓口を設けているほか、性別による雇用や労働条件の格差などの労働問題解決のため、連合北海道登別地区連合会が行う労働相談を支援しています。一人で悩まず、困ったことがあったらすぐに相談してください。

互いの性別や個性を認め合い、男女が共に仕事や子育てに参画でき、私たち一人ひとりが豊かに暮らすことのできる男女共同参画社会を目指しましょう。

◎市民相談 市民相談室(市民サービスグループ内) ☎2139
◎無料労働相談 連合登別 ☎3337

▼問い合わせ
市民サービスグループ

☎2139

登別ブランド推奨品に

応募しませんか

登別
ブランド
別

登別ブランド推進協議会は、高品質な地元産加工食品を『登別ブランド推奨品』として認定し、宣伝や販売促進、販路開拓に向けた事業者の取り組みに対して、重点的に支援を行うことにより、優良商品の製造・開発や地域産業の活性化を促進する目的で活動しており、これまで、29品を登別ブランド推奨品として認定しています。

この機会にぜひ、まちの新たなシンボルとなるこだわりをもった自慢の商品をご応募ください。

問い合わせ

登別ブランド推進協議会事務局
(商工労政グループ内・☎011-852-171)



▲平成28年度に登別ブランド推奨品として認定を受けた『登別牛乳カステラ』

応募要件

●応募できる方

市内に事業所を有している事業者

●対象となる商品

主な原材料が市内で生産または採取されている加工食品

※市内で生産または採取できないもの限り、北海道産も対象とします。

●応募できる品数

1事業者につき2品まで

応募方法

『登別ブランド推奨品申込書』に次のものを添えて、**12月8日(金)まで**に、登別ブランド推進協議会事務局(商工労政グループ内)へ提出してください。

●添付するもの

登別ブランド推奨品申込に係る確認一覧表、特産品調査票、商品サンプル(2個無償提供)、商品説明資料

※申込書は、同協議会事務局と登別商工会議所に備え付けのほか、各ウェブサイトからダウンロードできます。

応募説明会を開催します

日時
・11月9日(木)18時
・11月17日(金)14時
場所
観光経済部会議室
(アーニス2階)
※当日、直接会場にお越しください。

審査方法

書面審査で、事業所や原材料の産地、安全性などの基準を満たしているかを確認し、書面審査に合格した商品について、平成30年1月20日(土)に開催予定の『登別ブランド推奨品審査会』で、味や独自の取り組みなどに関する審査を行います。

※『登別ブランド推奨品審査会』は、公募した市民や農林水産業関係者、報道関係者、マーケティング関係者、食品加工の専門家などで構成されています。

※詳しい審査項目などについては、登別ブランド推奨品協議会のウェブサイトをご覧ください。



◀二次元バーコードを読み取ってご覧ください。



▲厳正な審査の結果に基づいて認定された『登別ブランド推奨品』

登録ブランド推奨品に
認定されると

販売促進や販路開拓を目的として、主に次のような支援が受けられます。

- ・登録ブランド推奨品としての推奨認定マークの使用許諾
- ・ポスターやリーフレット、雑誌、同協議会ウェブサイトに、登録商工会議所会報などでのPR
- ・商談会やセミナーなど、販路拡大に関する情報提供
- ・商談会などに出展する市内事業者に対し、出展にかかる費用の一部を補助する『登録市商談会等出展補助金』の補助率の加算など

登録ブランド推奨審査会
の委員を募集します



▶ 応募資格

市民で市内の食品加工業者と利害関係のない方

▶ 定員

2人（応募者が3人以上のときは選考）

▶ 役割

平成30年1月20日(土)に開催予定の『登録ブランド推奨審査会』で、事業者による商品説明や試食などにより審査を行います

▶ 応募方法

12月8日(金)までに登録ブランド推進協議会事務局（商工労政グループ内）と登録商工会議所に備え付け、または各ウェブサイトに掲載の応募用紙に必要事項を記入の上、郵送またはファクス、Eメールにより登録ブランド推進協議会事務局（〒059-0012中央町4丁目11、☎③5302、shoko@city.noboribetsu.lg.jp）に提出



▲登録ブランド推奨品・登録閻魔やきそばのリーフレット（日本語・英語・中国語繁体字）



▲認定商品にのみ使用できる『推奨認定マーク』

ご当地グルメにも
力を入れていきます

平成27年から提供を開始した登録のご当地グルメ『登録閻魔やきそば』は、市内30店舗（平成29年10月時点）で提供されているほか、小・中学校の学校給食でも提供されるなど、



登録ならではの食として定着しつつあり、2年間で累計提供食数は、13万食を突破しました。

市内のみならず、札幌や東京でのイベントでも販売され、温泉だけではなく登録の魅力の発信に大きな役割を果たしています。



また、今年の4月には、登録閻魔やきそばの会が(株)わかさいも本舗と協力し、登録閻魔やきそばのおいしさをもっと多くの方に知ってもらえるよう、登録閻魔やきそばの秘密の

登録閻魔やきそばの提供店を
募集しています

あなたのお店独自の『登録閻魔やきそば』を提供してみませんか。提供を希望する場合は、登録ブランド推進協議会まで問い合わせください。



▲市内の(株)わかさいも本舗各店や登録温泉街のホテルで販売されている『登録閻魔やきそばせんべい』

タレを使ったお菓子『登録閻魔やきそばせんべい』を発売しました。ビジネスバックに入る大きさで、お土産としても人気です。

平成29年9月末の財政状況を

お知らせします

平成29年度各会計予算は、平成29年第1回登別市議会定例会で当初予算が議決され、その後、9月30日までに一般会計が3回、国民健康保険特別会計、簡易水道事業特別会計、介護保険特別会計がそれぞれ1回、予算の補正を行っています。

今号では、平成29年度予算の9月30日現在における収入と支出の概況、市民の税負担の状況、市債残高の状況などをお知らせします。

▶ 問い合わせ
財政グループ
(☎**01331**)

平成29年度各会計予算の執行状況

会計名	一般会計	特別会計						合計	
		国民健康保険特別会計	学校給食事業特別会計	簡易水道事業特別会計	介護保険特別会計	カルルス温泉スキー場事業特別会計	後期高齢者医療特別会計		
当初予算額	2,003,000万円	702,930万円	34,280万円	4,290万円	359,820万円	11,600万円	74,850万円	3,190,770万円	
補正額	71,278万円	6,916万円	0円	13万円	3,770万円	0円	0円	81,976万円	
前年度からの繰越額	103,270万円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	103,270万円	
予算現額(9月30日現在)	2,177,548万円	709,846万円	34,280万円	4,303万円	363,590万円	11,600万円	74,850万円	3,376,017万円	
歳入	収入済額	1,000,666万円	272,502万円	8,167万円	635万円	149,856万円	0円	24,262万円	1,456,088万円
	収入率(%)	46.0%	38.4%	23.8%	14.8%	41.2%	0.0%	32.4%	43.1%
歳出	支出済額	807,195万円	284,180万円	13,865万円	1,019万円	143,766万円	789万円	23,542万円	1,274,355万円
	執行率(%)	37.1%	40.0%	40.4%	23.7%	39.5%	6.8%	31.5%	37.7%
決算額	平成28年度歳入	2,133,452万円	717,334万円	33,833万円	3,781万円	350,036万円	10,153万円	71,077万円	3,319,666万円
	平成28年度歳出	2,085,218万円	691,031万円	33,833万円	3,778万円	339,688万円	10,153万円	71,034万円	3,234,735万円
	差引	48,234万円	26,303万円	0円	3万円	10,348万円	0円	43万円	84,931万円

※項目ごとに表示単位未滿を四捨五入しているため、積み上げ額が一致しない箇所があります。

市債残高の状況

会計名	残高	
一般会計	234億649万円	
特別会計	学校給食事業	1,025万円
	簡易水道事業	1億5,412万円
合計	235億7,086万円	

市の財産の状況

区分	面積・金額	
土地	687.0万平方 [㎡]	
建物	28.2万平方 [㎡]	
基金など	現金	33億5,339万円
	土地	11.1万平方 [㎡]
債権など	5億9,106万円	

市民一人当たり換算すると

- ◇市民一人当たりが負担する
市税 10万6,237円
- ◇市民一人当たりに使われる
お金 44万4,370円
- ◇市民一人当たりの
借金残高 47万7,654円

人口(9月末日現在) **4万9,003人**

※市民一人当たりの金額は、それぞれ、市税収入予算額、一般会計予算現額(前年度からの繰越額を含む)、一般会計市債残高を人口で割ったものです。

一時借入金の状況

9月30日現在において、借り入れはありません。



登別市民憲章啓発標語コンクール 金賞・優秀賞作品紹介



登別市民憲章推進協議会は、啓発活動の一環として、市民憲章5項目のうち
3項目『親切をこころし きまりを守って 明るく住みよきまちをつくりましょ
う』、『自然を愛し 力をあわせて 緑と空と太陽のいっばいある きれいな
まちをつくりましょ』、『未来をつくる青少年の 健全な夢の育つまちをつ
くりましょ』をテーマに、市内全8小学校の4年生を対象として、標語を募集し
ました。

▼問い合わせ 登別市民憲章推進協議会事務局連絡所
(市民協働グループ内・☎011-1079)

ゆめいっばい	未来を広げる	登別	幌別小学校	眞浦	ゆず
まちづくり	ゆめをつなごう	未来へと	幌別西小学校	早坂	咲羽
力合わせ	自然と共に	まちづくり	幌別東小学校	竹中	公志
登別	しぜんがいっばい	ゆめいっばい	青葉小学校	嵐	萌々花
親切で	たすけ合う町	登別	鷺別小学校	水戸	杏南
登別	えがおが運ぶ	自然の地	若草小学校	後藤	圭太
夢育つ	未来をつくる	町づくり	富岸小学校	板垣	芽唯
親切で	えがおあふれる	まちづくり	登別小学校	佐藤	歩花

(敬称略)

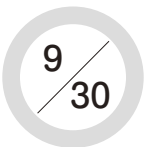
優秀賞

青少年	夢がふくらむ	登別	幌別小学校	佐藤	凜花
やさしさで	ゆたかなまちを	作ろうよ	幌別小学校	煤係	はるか
登別	かっさあふれる	いいまちだ	幌別小学校	長尾	歩陸
ぼく達で	つくってゆこう	いい未来	幌別西小学校	一関	理玖
みどりいろ	自然につつまれ	よい町を	幌別西小学校	小山	未羽
自然を愛し	すきとおる町		幌別西小学校	大淵	智花
すきとおる	自然のきれいな	花だして	幌別西小学校	浜	京花
きれいなまちに	時つながる		幌別東小学校	工藤	優夏
ゆけむりと	みんなの心	あたたかい	青葉小学校	鈴木	陽大
いつまでも	笑顔あふれる	子どもたち	青葉小学校	更科	吉紀
登別	ぼくらが守る	しぜんをね	青葉小学校	草岡	碧莉
登別	夢を育てる	いいまちに	鷺別小学校	松本	悠愛
子供達	みんな夢もつ	天才だ	鷺別小学校	加藤	凜
ポイすては	ぜったいやめて	きたないよ	鷺別小学校	赤間	大雅
登別	大切なみどり	ありがたや	若草小学校	清瀬	叶詩
登別	みんな良い人	良い町だ	若草小学校	太子	紗妃南
登別	自然がすてき	守ろうね	若草小学校	平間	颯一郎
登別	明るい市民	温かい	富岸小学校	高屋敷	晴生
子どもはね	むげんのかのうせい	あるんだよ	富岸小学校	浅賀	凜音
このまちで	子育てしたいな	ママのよに	富岸小学校	高橋	飛晴
登別	子どものえがおあふれてる	大丈夫？	富岸小学校	伊藤	虹葉
やさしい声が	ひびく町		富岸小学校	山根	瑠月
いつまでも	好きな町	登別	登別小学校		
明るくね	きまりを守って	住みやすく	登別小学校		

(敬称略)

訓練、大津波警報 が発表されました

平成29年度登別市総合防災訓練



9月30日(土)、登別地区で『平成29年度登別市総合防災訓練』(登別市防災会議主催)を実施しました。

総合防災訓練は、大規模な災害に備え、市民や関係機関、市が一体となって訓練を実施することで、防災意識の向上を図ることを目的に、2年に一度、実施しています。平成27年度は悪天候により中止したため、4年ぶりの実施となった今回。登別地区の市民などと連携して行う『津波避難訓練』、防災関係機関と連携して実施する『会場実動訓練』の二部構成で行い、登別市連合町内会や行政機関、多くの民間団体・企業から約500人の方が参加しました。

『津波避難訓練』は、十勝沖を震源とするマグニチュード9・0の地震が発生し、大津波警報が発表された想定で実施。防災行政無線の放送や電子メールでの情報発信などにより、情報伝達訓練を行ったほか、参加した市民の方は、高台の避難場所までの避難訓練を行い、避難の経路や所要時間を確認しました。

『会場実動訓練』は、フンペン山で北海道の防災ヘリによる『孤立避難者救出訓練』が行われたほか、登別中学校のグラウンドを会場として各防災関係機関により実施。災害発生後に起きうる状況を想定し、登別管工事業協同組合による『配管復旧・



▲津波により避難者が孤立したことを想定して行われた『孤立避難者救出訓練』



▲地震で破損した箇所を土のうを設置し、河川の氾濫を防ぐ『土のう設置訓練』



▲大津波を想定し、登別地区全域で高台の避難場所までの避難訓練に取り組んだ『津波避難訓練』



▲災害で水道管が破損したことを想定した『配管復旧・給水訓練』



▲薪をくべて使う、燃料効率の良い『ロケットストーブ』の製作体験

給水訓練』、消防団や登別建設協会による『土のう設置訓練』、陸上自衛隊の野外炊事用トレーラーを用いた『炊出し訓練』など、実践的な訓練を行いました。そのほか会場では、防災関連グッズの展示や『ロケットストーブ』の製作体験など、多くの展示・体験も行われ、参加者は災害への日頃の備えについて学びました。

また、総合防災訓練の実施に合わせ、登別市障害者福祉関係団体連絡協議会が、津波を想定し、障がいのある方が地域の方からサポートを受けながら避難する訓練を行ったほか、幌別西地区でも自主的な避難訓練が行われました。さまざまな方が訓練に取り組み、地域の防災力の向上に努めた一日となりました。

※ロケットストーブの関連記事は、21ページ。



▲効果的な打ち方について説明する小椋さんと真剣なまなざしで見つめる会場の子どもたち



貴重な体験楽しむ
のぼりべつカルチャーナイト2017
9月22日(金)、市内の14施設で『のぼりべつカルチャーナイト2017』（同実行委員会主催）が開催されました。この行事は、夜間に公共施設や観光施設、民間の店舗などを開放し、催しを提供することで、市民などが施設の見学や地域の文化などを楽しむものです。参加者は、初めて乗った『はしご車』の高さに驚いたり、市立図書館では大人と子どもと一緒に百人一首に熱中するなど、普段は体験する機会の少ない文化などを楽しみました。

9/22

未来の夢、育む

北京オリンピックバドミントン日本代表
小椋久美子さんトークショー & 実技指導

10/1

10月1日(日)、総合体育館で『2020東京オリパラで夢を育むスポーツ推進事業』の一環として、小椋久美子さんを講師に招き、イベント（市教育委員会主催）を開催しました。トークショーで小椋さんは、オリンピックの舞台に出演したときの経験談などについて話しをしたほか、「こんな選手になりたい、こういうプレイをしてみたいなど、自ら考えて、どのように行動に移すかという意識が大事」と会場にいる子どもたちに向けて、夢をかなえるためのメッセージを送っていました。また、元オリンピック選手からのバドミントンの実技指導に、子どもたちは刺激を受け、力強くラケットを振っていました。



▲消防士が『はしご車』を使って救出・救護するときの高さを体験した子どもたち

8日間で学んだこと

登別市デンマーク友好都市
中学生派遣交流団帰国報告会

9/27

9月27日(水)、市民会館で『登別市デンマーク友好都市中学生派遣交流団帰国報告会』（市主催）を開催しました。今年、日本と外交関係を樹立してから150年を迎えるデンマーク王国に派遣されたのは、市内の中学生4人と北海道登別明日中等教育学校の中学校にあたる前期課程の生徒1人。それぞれが興味をもっていたデンマーク王国の音楽や食べ物などについて、発表を行いました。発表を聞いていた保護者や学校関係者などは、親元を離れ、ホームステイなどをしながら過ごした8日間での成長を感じ、大きな拍手を送っていました。



▲デンマーク王国の文化に触れ、国際理解を深めた派遣交流団

消防・救急をより身近に

消防・救急フェスティバル

10/7

10月7日(土)、イオン登別店で『消防・救急フェスティバル』（市主催）を開催しました。この催しは、年齢を問わずに楽しみながら、消防活動や救急業務にふれていただくことを目的として、毎年、行っているものです。今年も、時折、雨が降るあいにくの天気にもかかわらず、多くの子どもたちが訪れ、ロープをつたって渡ったり、防火服を着て放水を体験する真剣な姿に、保護者は笑みをこぼしていました。

知って備える 防災メモ

第58回



11月5日は津波防災の日

9月30日(土)の総合防災訓練では、十勝沖を震源とする大地震が発生し、登別市をはじめとする北海道太平洋沿岸西部に津波警報が発表されたことを想定した各種訓練を実施しました。

地震に伴う災害などは、いつ、どこで発生するか分かりません。皆さんは日頃から、災害に備えていますか。

1854年11月5日、安政南海地震に伴う大津波が、和歌山県などを襲った際、収穫されたばかりの稲わらに火を付け、暗闇の中で多くの人々を高台へ導き、命を救った『稲むらの火』という逸話にちなみ、11月5日は『津波防災の日』とされています。

この日をきっかけに、避難経路や非常持出品の確認をしませんか。
最寄りの避難所はどこですか

市が配布している防災マップなどにより、市内の避難所を確認するこ



とができます。災害が発生したときに、平常心でいることは難しいものです。日頃から家族などで、避難所を決め、緊急時には速やかに避難できるよう避難経路についても確認しておきましょう。

なお、避難所や避難経路は、災害の種類によって異なりますので注意が必要です。
自分自身を守る非常持出品

津波など、大規模な災害になればなるほど、速やかな避難が必要となるため、非常持出品の準備が重要となります。

乳幼児がいる場合は、紙オムツや粉ミルクが必要となるなど、家族構成により、必要な物が異なります。防災マップなどを参考に、必要な物を最小限にまとめ、すぐに持ち出せる場所に準備してください。

なお、食品については、調理の必要がない物を選びましょう。

▼問い合わせ

総務グループ(☎⁸⁵1130)

人が輝き まちがとぎめく

仲間たち

Group

ハーラウフラ・プアネリネ

『ハーラウフラ・プアネリネ』は、平成17年に結成したフラダンスのサークルです。現在のメンバーは40代から80代までの女性21人。第1・第2・第3火曜日を基本に、月3回、市民会館で活動しています。

「フラダンスは、ハワイの伝統舞踊で、優雅な振り付けで表情豊かに踊るものです。幅広い年代のメンバーと一緒に、一つの曲を踊りきることに楽しさを感じています」と話すのは、代表の濱谷亜紀さん。

このサークルでは、市内の各種行事に出演するほか、年10回程度、介護施設で踊りを披露したり町内会の敬老行事に参加したりしています。濱谷さんは、



▲笑顔を絶やさず楽しくフラダンスの練習に取り組むメンバー

「普段の活動で練習してきた踊りを見ていただき、喜んでもらえるのが何よりうれしいですね」と笑顔を見せます。

一緒にフラダンスを楽しみましょうと呼び掛ける濱谷さんは、「今いるメンバーも、加入した時はみんな初心者でした。優しい人が集まったサークルですので、気軽に加入してください」と話します。

私たちと一緒にハワイ発祥のダンスを優雅に楽しんでみませんか

結成当初からのメンバーである小林茂土子さんは、「体を動かす趣味を始めたいと思い加入しました。このサークルでは、激しい動きが少なくゆったりと踊れるので、高齢の方にもおすすめてです」と話してくれました。活動に関する問い合わせは、濱谷さん(☎090-1507913 205)まで。

災害に強くなろう

「『ロケットストーブ』は枯れ木などを燃料に、暖をとるだけではなく、お湯を沸かすことができます。災害発生時に、非常食として備蓄されているアルファ米などを温めることもできるなど、さまざまな応用が利くものなので、多くの人に知ってもらいたい」。

平成24年11月27日に発生した大規模停電の際に、炊き出しなどもっと地域で対応できることがあったのではと感じていた工藤さんは、被災時にも簡単に作成できる『ロケットストーブ』を普及させる取り組みを始めたといいます。



▲総合防災訓練で、ロケットストーブの製作を実演する登別室蘭青年会議所の会員

域の中で誰か一人でも作ることであれば、温かいご飯を食べたり、暖まったりすることができるといいます。『自助・共助』への取り組みの一つとして、災害に強いまちづくりが進むと考えています」と思いを語る工藤さん。

つながりがまちづくりを活性化

市から依頼を受け、総合防災訓練に参加することとなったという工藤さんは、「以前、『ロケットストーブの製作体験』を開催したときに、市の防災担当者に講話をお願いしたことがあり、そのつながりで活動の場を与えてもらったと思っています。いろいろな機会でのつながりが、さまざまなまちづくりへの取り組みを活性化してくれます。インターネットの普及などにより、つながり方は多様化していますが、やはり顔と顔を合せて話すことも大切ではないでしょうか」と、人と人とのつながりの大切さについて伝えてくれました。

登別室蘭青年会議所などの活動を通して、これまでの取り組みや日々の生活の中でできたつながりを大切に、これからもさまざまなまちづくりに取り組んでいきます。

きらり

KIRARI

く どう たか ゆき
工藤 隆行さん

9月30日(土)に、登別地区を舞台に行われた総合防災訓練。多くの関係機関が参加し、高台への避難訓練や孤立避難者の救出訓練、そしてさまざまな体験や展示などが行われました。その中の一つ、『ロケットストーブの製作体験』を実施した登別室蘭青年会議所。なぜ『ロケットストーブ』だったのか、今回は普及活動に取り組む工藤さんに伺いました。

人と人とのつながりを大切に



昭和52年、室蘭市生まれ。40歳。

友人の勧めで、平成23年1月に登別室蘭青年会議所に入会し、現在、副理事長を務める。広告物の制作などを行う(有)富士工芸社を経営しながら、日々まちづくりに取り組む。

くらしのガイド

市や国、道からのお知らせ



住まい



**特別生活資金
(冬期生活資金)**
の貸し付けを行います

対象 70歳以上の高齢者世帯、
障がい者世帯、特定疾患患者
世帯
※該当世帯には、それぞれ所得

制限などがあります。
内容 冬期の生活に必要な灯油
などの購入費として、特別生
活資金を無利子で貸し付け
貸付限度額 1世帯5万円
償還期間 貸付日の翌月1日か
ら12カ月以内

※申し込むときは、別世帯の保
証人と本人確認ができる書類
の写しが必要です。
申し込み 平成30年3月31日(土)
までに登別市社会福祉協議会
生活支援係 (☎837379)

ご存じですか 犯罪被害給付制度

日本国内もしくは、国外にあ
る日本国籍の船や航空機内で、
故意の犯罪行為に遭って亡くな
られた犯罪被害者のご遺族の方
などに対して、国が給付金を支
給する制度です。
問い合わせ 室蘭警察署
(☎460110)

戦没者などのご遺族の方に 特別弔慰金が支給されます

戦没者などの死亡当時のご遺
族で、平成27年4月1日におい
て、公務扶助料や遺族年金など
を受ける方がいない場合に、第
10回特別弔慰金として額面25万
円、5年償還の記名国債が支給
されます。
請求期限 平成30年4月2日(月)
対象 次の順位でのご遺族1人

- ① 弔慰金の受給権者
- ② 戦没者などの子ども
- ③ 戦没者などと生計関係を有し
ていた父母、孫、祖父母、兄
弟姉妹

④ 死亡時まで引き続き1年以上
生計関係を有していた戦没者

12月の粗大ごみ収集

地区	収集期間	申込期間
鷺別町 1～3丁目	12月4日(月)～ 12月9日(土)	11月20日(月)～ 12月1日(金)
新生町 1・2丁目	12月11日(月)～ 12月16日(土)	11月27日(月)～ 12月8日(金)
鷺別町 4～6丁目	12月25日(月)～ 12月30日(土)	12月11日(月)～ 12月22日(金)

※粗大ごみは、1品ごとに『ごみ処理券(1枚160円)』を貼って出してください(1回につき5品まで)。

収集の申し込み (有登和清掃 ☎880200)

※土・日曜日、祝日を除く9時～17時。
※電話のかけ間違いに十分注意してください。
その他の問い合わせ 環境対策グループ
(クリンクルセンター内・☎2958)

などの三親等内の親族
問い合わせ 社会福祉G
(☎851911)

11月は『児童虐待防止 推進月間』です

子どもを虐待から守るために
は、地域の方の気付きが大切に
す。「もしかしたら」と感じた
ら、すぐに連絡してください。
・子どもの衣類や体が不衛生
・不自然なあざや傷がある
・夫婦げんかが続いているなど
※連絡した内容が間違ってい
ても、責任は問われません。

問い合わせ
◎子育てG (☎856677)

労働保険適用促進強化期間

労働保険とは、労働者の生活
の安定や福祉の増進などを図
ることを目的に、国が直接、管理
運営している保険です。

農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業者は、法人・個人を問わず加入が義務付けられています。まだ労働保険に加入していない事業者は、速やかにご相談ください。

問い合わせ 室蘭労働基準監督署 (☎26131)、ハローワーク室蘭 (☎28689)

防災行政無線のサイレン吹鳴について

次の日程で行われる**防災訓練**に伴い、サイレンを吹鳴します。実際の災害とお間違いないよう注意してください。

11/11(土) ▶時間 9時
▶範囲 鷺別地区
▶目的 鷺別地区連合町内会
防災訓練

11/14(火) ▶時間 11時
▶範囲 市内全域
▶目的 国民保護訓練

11/22(水) ▶時間 14時
▶範囲 市内全域
▶目的 Jアラート訓練

※気象などの影響により中止となる場合があります。

問い合わせ 総務G (☎851130)

「申し込み」「問い合わせ」中の「G」は「グループ」の略です

平成29年度

地区懇談会

市政に関する情報を市民の皆さんに提供するとともに、皆さんの声を広く聴き、市民と行政による『協働のまちづくり』を進めるため、各地区で地区懇談会を開催します。

多くの方にまちづくりに参画してもらう機会ですので、ぜひご参加ください。

日時	開催地区	開催場所
11月1日(水)18時	幌別鉄南地区	鉄南ふれあいセンター
11月7日(火)18時	富岸地区	老人憩の家『富久寿園』
11月8日(水)18時	登別地区	婦人センター
11月9日(木)18時	鷺別地区	鷺別公民館
11月13日(月)18時	中央地区	労働福祉センター
11月20日(月)18時	幌別西地区	市民会館
11月21日(火)14時	登別温泉地区	登別温泉公民館
11月21日(火)18時	新生地区	老人憩の家『新生虹の家』
11月22日(水)18時	美園・若草地区	若草婦人研修の家
11月24日(金)18時	青葉地区	老人憩の家『緑寿の家』

問い合わせ 市民協働グループ (☎041079)

登別市男女共同参画社会づくり推進会議からのお知らせ

◎男女共同参画社会に向けた作品の表彰式

日時 11月18日(土)11時20分(11時から受け付け)

場所 市民会館2階中ホール

◎登別市男女共同参画フォーラム2017

日時 11月18日(土)13時30分～15時(13時から受け付け)

場所 市民会館2階中ホール

内容 音楽療法の歴史、病院な

どでの音楽による効果など
講師 日本音楽療法学会認定
音楽療法士・四方明子さん

問い合わせ 市民サービスG
(☎052139)

治療と仕事の両立を支援します

北海道地域両立支援推進チームは、がんや糖尿病など、長期にわたり治療を続ける必要がある、病気を抱えながら働く方が離職することなく、活躍できる環境を整備するため、治療と仕事の両立支援を推進しています。

治療中の仕事について、悩みや不安のある方は、気軽にご相談ください。
問い合わせ 北海道産業保健総合支援センター
(☎011-242-7701)

証明用電気計器の有効期限は切れていませんか

貸しビルやアパートなどに設置している証明用電気計器(電気の子メーター)は、計量法で定める検定の有効期間内のものでなければ使用できません。有効期限は、計器に添付して

交通規制のお知らせ

道路排水路工事のため、道道上登別室蘭線の新生町1丁目において、片側2車線のうち1車線について交通規制を行っています。



- ▶期間 12月15日(金)まで(9時～17時)
- ▶場所 新生町1丁目18-11付近
- ▶問い合わせ 土木・公園グループ (☎053260)

国の教育ローン

高校や短期大学、大学、専修学校などへの入学や在学中の費用を支援する公的融資制度です。

融資限度額 生徒・学生1人につき350万円以内

利率 年1・81割(平成29年10月12日現在)

※融資対象の学校や世帯の収入に要件がありますので、詳しくは問い合わせください。
問い合わせ 日本政策金融公庫

いる『検定ラベル』や『検定票』を確認してください。
問い合わせ 日本電気計器検定所北海道支社 (☎011-668-2437)

国民年金保険料の後納制度

後納制度とは、時効で納めることができなかつた国民年金保険料について、平成27年10月から3年間に限り、申し込みによって過去5年間分まで納めることができる制度です。

ただし、老齢基礎年金の受給権者(繰上げ受給者を含む)と満65歳以上で老齢基礎年金の受給資格を有している方は、対象から除かれます。

※詳しくは問い合わせください。
問い合わせ 室蘭年金事務所 (☎047104)

教育ローンコールセンター (☎0570-008656)

『下水道使用料』

市は、平成30年1月1日に、下水道使用料の値上げ（平均約15%）を行います。そこで、9月号から12月号までの4回にわたり、下水道使用料の改定について、Q&Aで分かりやすくお伝えしていきます。

▼問い合わせ 下水道グループ（☎859052）

下水道使用料の改定はなぜ必要なの？

A 市は昨年、今後12年間の下水道事業の収支がどうなっていくかを『下水道事業経営戦略』としてまとめました。結果、平成33年度に資金が底をつき、平成40年度には、約12億円の資金不足になる見込みとなったため、下水道使用料の改定が必要となりました。

資金不足は市の税金で何とかできないの？

A 下水道事業は、雨水管の工事など、公共性の高い事業は、市の税金で運営を行っていますが、それ以外の部分は、利用者の皆さんの使用料で経費を賄わなければなりません。そのため、今回、資金不足に対処するため、使用料を引き上げますが、市は、今後も、下水道事業を安定的に運営していくため、経費削減の取り組みを進めていきます。

市公式ウェブページでは、使用料の改定が必要となった経緯や改定後の料金早見表などを掲載していますので、併せてご覧ください。

簡単・便利なダイレクト納付

ダイレクト納付とは、e-Tax（国税電子申告・納税システム）を利用して、事前に届け出をした預貯金口座から、税金を納付するシステムです。

インターネットバンキングの契約が不要で、期日を指定して納付することができます。さらに、税理士が納税者に代わって納付手続きを行うことが可能であるなどのメリットがあります。

対象となる税目や利用開始手続きなど、詳しくはe-Taxのウェブサイトをご覧ください。

お問い合わせ 室蘭税務署管理運営部門（☎24151）

法人道民税・事業税など地方税の手続きは簡単・便利e-Taxで

e-TAXとは、法人道民税や事業税などの地方税における申告などを、インターネットを利用して電子的に行える利用料が無料のシステムです。

e-TAXを利用することで、市と国にそれぞれ提出する義務

避難行動要支援者名簿（兼きずなづくり台帳）への登録申請書を送付します

新たに『避難行動要支援者名簿』の登録対象となった方へ11月中旬に通知を送付します。

本人の同意により、平常時から警察や消防、地域の方などと共有する『避難行動要支援者名簿（兼きずなづくり台帳）』へ登録することができますので、同封の登録申請書に必要事項を記入の上、ご返送ください。

主な対象 現在の『避難行動要支援者名簿』に登録されていない方のうち、75歳以上の方や要介護認定3以上の方、身体障害者手帳2級以上の方など

※現在『避難行動要支援者名簿』に登録された方で転居した場合、再度、登録が必要です。
※申請書が届いていない方も登録が可能です。

問い合わせ 総務グループ（☎851130）

年末調整説明会

事業者向け

日時 11月29日(水)13時30分（13時から受け付け）

場所 市民会館2階中ホール

対象 給与を支給している事業者

内容 年末調整の仕方・留意事項、今年度の改正点、法定調

のある源泉徴収票と給与支払報告書を、まとめて手続きすることができますようにあります。

お問い合わせ （一社）地方税電子化協議会（☎0570-081459）

税務署で扱う税金の相談はまずはお電話で

自動音声案内に従った相談内容によって、電話相談センターの職員や税務署の職員が相談に応じます。

また、相談予約や必要書類の確認などを行うことができます。

お問い合わせ 室蘭税務署（☎24151）

『申し込み』『問い合わせ』中の『G』は『グループ』の略です

写真で語る昔の話

▶問い合わせ 市史編さんG (☎506039)

第4回 国鉄鷺別機関区開業

—昭和22年11月1日—



▲開業当時の鷺別機関区 (日本貨物鉄道株式会社北海道支社提供)

北海道内で稼働する機関車の保守点検などを行っていた『国鉄鷺別機関区』が開業したのは、昭和22年11月1日。

蒸気機関車への給水のために設けられた大きな貯水池には、川から紛れ込んだコイやウグイなどが泳ぎ、給水を受けた蒸気機関車のタンクにも、魚が紛れ込むことがあったそうです。

鷺別町や美園町の方からは、この貯水池での魚釣りの話を楽しんでいる方が出ています。

国鉄の分割民営化により日本貨物鉄道株式会社に引き継がれた鷺別機関区は、平成11年4月の車両基地集約により、北海道内で稼働するディーゼル機関車の全てを鷺別機関区の所属とすることになりましたが、平成26年8月に同社の業務集約に伴う基地統合により、機関区の機能を函館市の五稜郭機関区に集約することとなり、鷺別機関区は、約70年の歴史に幕を下ろしました。

忘れずに納めましょう

市・道民税(普通徴収第3期)、国民健康保険税(普通徴収第6期)、介護保険料(普通徴収第5期)、後期高齢者医療保険料(普通徴収第5期)の納期限は11月30日(木)です。

納付には、口座振替やコンビニエンスストア払いが便利です。ぜひご利用ください。

問い合わせ 税務G (☎851155)、国民健康保険G (☎851771)、高齢・介護G

募集

(☎855720)、年金・長寿医療G (☎852137)

平成29年度 登別市青少年表彰の推薦を受け付けます

登別市青少年問題協議会は、平成29年度登別市青少年表彰の候補者を募集します。

表彰の種類・対象

- ◎青少年善行表彰：活動が特に優秀と認められ、他の青少年の模範となる方
- ◎青少年団体活動者表彰(個人)：市内に組織されている現在活発な活動を続けている青少年団体に3年以上所属し、他の青少年団体活動者の模範となる方
- ◎青少年団体活動者表彰(団体)：5年以上の活動を続け、その目的が健全な文化・教養・体育・奉仕活動であり、他の青少年団体の模範となる団体
- ◎優良勤労青少年表彰：勤続年

返還墓地の貸し付けを行います

- ▶対象 市内に住民登録があり、登別市の墓地使用权をお持ちでない方(1世帯につき1区画)
 - ▶貸付条件 3年以内に墓碑を建立する方
 - ▶申し込み 11月6日(月)から21日(火)までに市民サービスグループに備え付けの申込書に必要事項を記入の上、印鑑と住民票を持って市民サービスグループへ持参
- ※墓地の貸し付けを受け、3年を経過しても墓碑を建立しなかった場合は、墓地使用許可が取り消しとなり、納入された使用料や手数料は返還されません。

墓地	造成年度	貸付区画数	1区画当たり	
			面積	使用料(うち管理清掃手数料)
亀田霊園	昭和61年	2区画	5.0㎡	225,000円(25,000円)
	昭和61年	1区画	7.5㎡	337,500円(37,500円)
	昭和62年	3区画	5.0㎡	225,000円(25,000円)

問い合わせ 市民サービスグループ (☎852139)

数が3年以上の、日常生活に誠実で、職務技能の向上、研さんに努めるなど、他の働く青少年の模範となる方

※個人を対象とする表彰は、平成30年3月31日現在で、28歳未満の市民を対象とします。

推薦者 市内に居住する方、団体の代表者など

推薦方法 社会教育グループに備え付け、または市公式ウェブサイトに掲載の推薦書に必要事項を記入の上、11月30日(木)までに持参または郵送で社

会教育グループ(〒059-0001 4富士町7丁目33-1)

問い合わせ 社会教育G (☎881129)

税に関する作品展

期間 11月10日(金)～17日(金)9時～17時30分

場所 市役所1階通路

内容 小学6年生の『税に関する標語』などの展示

問い合わせ 室蘭税務署税務広報聴官(☎224151)

第5回 国際理解講座

ブラジル連邦共和国の日本人学校で3年間校長を務めた登別小学校校長・片倉徳生かたくらのりおさんが、現地での経験談や文化などについてお話しします。

日時 11月28日(火)18時～19時

場所 市民会館1階大会議室

定員 20人(申し込み順)

申し込み 11月22日(水)までに企画調整G (☎851122)

市長室フリータイム

皆さんが市長と自由に話し合える機会を広げるため、『市長室フリータイム』を開催します。まちづくりなどについて、市長と直接話してみませんか。

日時 11月24日(金)13時30分～17時

※1人(組)につき30分程度。

場所 市役所2階市長応接室、

鶯別公民館、婦人センター、

登別温泉ふれあいセンター

対象 市内に居住または通勤・

通学している方

※苦情や要望、個人的な問題の相談などを目的とした申し込みはお受けできません。

※申し込みのときに、参加者全員の氏名・住所・電話番号、話したい内容を必ずお伝えください。

※当日は、報道関係者が取材する場合があります。

申し込み 11月8日(水)までに企画調整G (☎856586)

赤十字救急法救急員資格継続研修

日時 11月12日(日)9時～14時

場所 鉄南ふれあいセンター

対象 救急法救急員の資格を取得してから2年以上経過し、認定証が有効期限内の方

内容 救急法基礎講習・養成講習についての学科・実技など

定員 10人(申し込み順)

費用 1千円(教材費など)

※市内在住の生徒・学生または市内の学校に通学する生徒・

学生は費用が半額になります。

申し込み 11月8日(水)までに日本赤十字社登別市地区事務局

(社会福祉G内・☎851911)

1)

就職セミナー

日時 11月16日(木)13時30分～16時

時30分

場所 職業訓練センター(青葉町42-13)

内容 自分に合った職業選択の手法や課題の確認など

定員 20人(申し込み順)

申し込み 11月13日(月)までに登別職業訓練協会 (☎851450)

公有地を売却します

胆振総合振興局は、北海道が所有する登別市内の土地(410平方メートル)を売却します。



売却価格 998万円

受付期間 11月15日(水)～平成30年1月17日(水)

※詳しくは北海道のウェブサイトをご覧ください。

問い合わせ 胆振総合振興局用地課 (☎249868)

『申し込み』『問い合わせ』中の『G』は『グループ』の略です

パブリックコメント(意見公募)制度に基づき皆さんからの意見を募集します

～募集期限～
11月30日(木)まで

案件名	第7期登別市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画(案)	第3次登別市子ども読書活動推進計画(案)	登別市立図書館のめざすもの(案)
担当グループ	社会福祉グループ 〒059-8701中央町6丁目11 (☎851911・FAX851108) Eメール:welfare@city.noboribetsu.lg.jp	市立図書館 〒059-0012中央町5丁目21-1 (☎854324・FAX854325) Eメール:toshokan@city.noboribetsu.lg.jp	
閲覧場所	各案の全文は、市役所1階市民ロビー、各支所、市民会館、しんた21、市立図書館、市立図書館アーニス分館、市民活動センター、各意見募集の担当グループに備え付けるほか、市公式ウェブサイトにも掲載します。		
意見の提出方法	閲覧場所に備え付けの専用用紙か任意の用紙に①案件名、②住所、③氏名、④電話番号、⑤意見を記入し、閲覧場所に備え付けの『意見箱』に投函するか、郵送またはファクス、Eメールで各担当グループに提出してください。 ※電話や来庁による口頭でのご意見はお受けできません。		
意見に対する回答	寄せられた意見に対する市の考え方は、市公式ウェブサイトに掲載するほか、閲覧場所に閲覧ファイルを備え付けます。 ※意見を提出された方に対して個別の回答は行いません。 ※意見を提出された方の住所、氏名、電話番号は公表しません。		

自衛官候補生などの募集

◎自衛官候補生

対象

- ① 18歳以上27歳未満の男性
- ② 18歳以上27歳未満の方（女性も可）

試験日

- ① 11月18日(土)から20日(月)までのいずれか一日
- ② 12月16日(土)・17日(日)のいずれか一日

申込期限

- ① 11月15日(水)まで
- ② 12月13日(水)まで

◎高等工科大学校生徒

対象

- ① 中学校を卒業（平成29年度卒業見込みを含む）し、成績優秀かつ生徒会活動などに顕著な実績を収め、学校長が推薦できる17歳未満の男性

② 中学校を卒業（平成29年度卒業見込みを含む）した17歳未満の男性

試験日

- ① 平成30年1月6日(土)から8日(月)までのいずれか一日
- ② 平成30年1月20日(土)

申込期限

- ① 12月1日(金)まで

②平成30年1月9日(火)まで
問い合わせ 防衛省自衛隊札幌
地方協力本部室蘭地域事務所
(☎449533)

平成30年度 入校生募集

北海道障害者職業能力開発校は、求職中の障がい者の入校生を募集します。

試験日 12月4日(月)8時50分

試験場所 北海道障害者職業能力開発校（砂川市焼山60）

試験方法 学力試験、面接

※応募書類は、ハローワーク室蘭に備え付けています。

申し込み 11月20日(月)までにハローワーク室蘭(☎228689)

平成30年度 訓練生募集

～室蘭高等技術専門学院～

訓練期間 平成30年4月～平成32年3月（2年間）

募集科目 金属加工科・精密機械科

定員 各科15人

※選考区分や応募資格など、詳しくは問い合わせください。

問い合わせ 同学院 (☎443522)

平成29年度 登別市嘱託員を募集します

▶問い合わせ 人事・行政管理グループ (☎851132)

徴収員 2人

勤務地 市役所（国民健康保険グループ）
業務内容 国民健康保険税などの徴収業務
給料月額 130,600円
勤務時間 ① 9時～16時
② 11時～17時
③ 10時45分～17時30分
※ 1週間のうち①が2回、②が2回、③が1回
休日 土・日曜日、祝日など
資格など 35歳～63歳で、普通運転免許を有し、2年以上運転経験のある方

業務員 1人

勤務地 市役所（市民サービスグループ）
業務内容 各種証明書の交付などの窓口業務
給料月額 130,600円
勤務時間 9時～17時30分のうち週29時間勤務（月2回程度、木曜日13時15分～19時）
休日 土・日曜日、祝日など
資格など 30歳～63歳の方

- 給料月額は平成29年11月1日現在のものです
- 年齢の基準日は平成29年4月1日現在です

- ▶ **任用期間** 12月1日(金)～平成30年3月31日(土)（任用の更新については募集要項をご確認ください）
 - ▶ **試験日・場所** 11月22日(水)・市役所（詳しい時間や場所は、後日ご連絡します）
 - ▶ **試験方法** 面接試験
 - ▶ **申し込み** 人事・行政管理グループや各支所に備え付けまたは市公式ウェブサイトに掲載の申込書に、必要事項を記入の上、11月15日(水)17時30分まで（土・日曜日、祝日を除く）に人事・行政管理グループへ持参
- ※給料月額のほかに、通勤手当や時間外手当、勤勉手当などの諸手当があります。
※社会保険等については、健康保険や厚生年金、雇用保険が適用され、給料月額から保険料等を控除します。

困った!ときには **まず** 相談

相談名	日時	場所	相談内容	申し込み・問い合わせ ※「G」はグループの略
無料法律相談	12月16日(土) 9時30分～12時	鉄南ふれあいセンター(幌別町)	交通事故や金銭貸借、損害賠償、離婚など 担当弁護士：八木橋俊輔さん 定員：6人(申し込み順)	12月8日(金)までに 市民サービスG (☎⑧2139)
くらしの無料相談 <small>北海道行政書士会室蘭支部</small>	11月25日(土) 9時30分～12時	鉄南ふれあいセンター(幌別町)	相続や遺言、各種契約、官公署に提出する書類など 定員：10人(申し込み順)	11月24日(金)までに おたに行政書士事務所 (☎⑧3360)
市民相談	随時	市民サービスグループ	市民生活や多重債務、家庭内暴力	市民サービスG (☎⑧2139)
消費生活相談	随時 ※登別消費者協会は火～金曜日の10時～16時。	消費生活センター(市民サービスグループ内) または登別消費者協会(労働福祉センター内)	契約や解約に関するトラブル、インターネットのトラブルなど	消費生活センター (☎⑧3491) 登別消費者協会 (☎⑧8307)
人権相談所	月～金曜日 8時30分～17時15分	札幌法務局室蘭支局(室蘭市入江町)	人権問題や家族問題、金銭トラブル、雇用や給与の問題、いじめや体罰、差別など	札幌法務局室蘭支局 (☎②5111)
障がいのある方の就労相談窓口	11月16日(木) 14時～17時	障がい福祉グループ	障がいのある方の就労や雇用	11月9日(木)までに 障がい福祉G (☎⑧3732)
夜間・土曜 納税相談窓口	11月22日(水)・24日(金) 17時30分～20時 11月25日(土) 9時～17時	税務グループ	市税や給食費、市営住宅料、保育料などの納付(入)	税務G (☎⑧1155)
キャリアサポート のぼりべつ (市委託事業)	水・金曜日 8時30分～17時 月～金曜日 17時以降(予約制) 土曜日 10時～17時	職業訓練センター(青葉町) 地域職業相談室(アーニス内)	就職活動などで抱える不安や悩みなど	登別職業訓練協会 (☎⑧1450)
無料労働相談 (市支援事業)	月～金曜日 10時～16時(予約制) 11月9日(木)・22日(水) 10時～16時(予約制)	連合登別事務所(中央町6丁目20-5) 鉄南ふれあいセンター(幌別町)	解雇や労働条件の引き下げ、職場内のいじめ(パワーハラスメント)など	事前に連合登別 (☎⑧3337) 希望日の1週間前までに連合登別 (☎⑧3337)
司法書士による労働に関する電話相談会	11月26日(日) 10時～17時	電話相談	過重労働や違法な賃金・残業代の不払い、突然の解雇、派遣契約の解除など	2017全国一斉労働トラブル110番 専用相談電話 (☎0120-610-787)
女性の人権 ホットライン	11月13日(月)～17日(金) 8時30分～19時 11月18日(土)・19日(日) 10時～17時	電話相談	家庭内暴力やセクシャル・ハラスメントなど女性の人権に関する悩みごとや心配ごと	女性の人権ホットライン専用相談電話 (☎0570-070-810)
借金・金融 一般相談会 <small>北海道財務局</small>	11月22日(水) 9時～12時	胆振総合振興局4階第1会議室(室蘭市海岸町)	借金の悩みについての解決法の提案、預金や融資、保険などの金融全般	北海道財務局 (☎011-807-5144)



移動子育て支援センター

日時・場所

- ・ 11月6日(月)・12月4日(月)10時～15時：若草つどいセンター
- ・ 11月8日(水)10時～12時：鷺別公民館
- ・ 11月15日(水)10時～12時：若草児童クラブ(若草小学校内)
- ・ 11月22日(水)10時～12時：であえーるはまなす団地集会所

※若草つどいセンターは、昼食の持ち込みが可能です。

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 遊具を使った自由遊び、絵本の読み聞かせなど

持ち物 飲み物(お茶または水)、着替えなど

※当日、直接会場にお越しください。

※であえーるはまなす団地集会所に車でお越しの場合は、事前にご連絡ください。

問い合わせ 中央子育て支援センター(☎⑧3715)

あそびの広場0歳児
よちよちコース

～ママ1年生の応援団～

日時 11月9日(木)14時～15時30分

場所 中央子育て支援センター

対象 生後9カ月から1歳2カ月までの第一子とその保護者

内容 手遊び、ふれあい遊び

持ち物 飲み物(お茶または水)、着替えなど

※当日、直接会場にお越しください。

お問い合わせ 中央子育て支援センター(☎⑧3715)

日時 11月11日(土)10時～12時

お父さんと遊ぼう

場所 中央子育て支援センター
対象 小学校入学前の子どもとそのお父さん
内容 外遊び(晴天時)、体操、手遊び、絵本の読み聞かせ
持ち物 飲み物(お茶または水)、着替え、外靴、帽子
※晴天時は外遊びをしますので、暖かい服を着て来ててください。

日時 11月30日(木)9時45分～11時
場所 登別保育所
対象 小学校入学前の子どもとその保護者
内容 クリスマス飾りの製作
※当日、直接会場にお越しください。

お問い合わせ 中央子育て支援センター(☎⑧3715)

乳幼児健康診査 健康相談

問い合わせ 健康推進グループ(しんた21内・☎⑤0100)

診査・対象	日時	内容	持ち物	場所
4～5カ月児健康診査 (平成29年7月生まれ)	12月13日(水) 時間は個別通知	診察、身体計測、栄養相談、育児相談	母子健康手帳、バスタオル、替えオムツ	しんた21
10カ月児健康相談 (平成29年2月生まれ)	12月6日(水) 時間は個別通知	身体計測、栄養相談、育児相談、遊びの紹介		
1歳6カ月児健康診査 (平成28年5月11日～5月31日生まれ)	12月27日(水) 時間は個別通知	診察、歯科検診、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談、フッ素塗布(希望者800円)	母子健康手帳	
3歳児健康診査 (平成26年11月生まれ)	12月21日(木) 時間は個別通知	診察、歯科検診、尿検査、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談		
すくすく☆親子相談 (申し込みが必要です)	12月14日(木) 9時40分～10時30分	発育・発達・育児・栄養などの相談		

『申し込み』『問い合わせ』中の『G』は『グループ』の略です

平成30年度 園児募集
登別地区の公認私立幼稚園は平成30年度の園児募集を下記の通り行います。
※詳細は各園までお問い合わせ下さい。

入園願書受付/平成29年11月1日(水)以降

登別市私立幼稚園協会

学校法人 北海道カトリック学園 登別カトリック聖心幼稚園 登別市中央町7丁目15 T85-2414
学校法人 登別立正学園 認定こども園 白菊幼稚園 登別市桜木町2丁目5番地3 T85-2545
学校法人 北斗文化学園 リリー文化幼稚園 登別市鷺別町2丁目17 T87-2211
学校法人 登別立正学園 コロボックルの森 認定こども園 白雪幼稚園 登別市登別本町2丁目25番地8 T83-1162

無料体験から始めよう!!

◆本科ジュニアコース
◆ベビーコース(0歳～3歳)
◆大人水泳 ◆ヨガ
◆アクアスティックマジック
詳細はお問い合わせください

日本水泳連盟優秀校
JSS登別スイミングスクール
登別市若草町1丁目4番地6 TEL(0143)86-6800

とらふレンズパークの日
～富岸子育てひろば～

日時 11月11日(土)10時30分～12時
集合場所 亀田記念公園(かめだわんパーク)

対象 親子

内容 落ち葉や葉っぱ、木の实を使ったものづくり

定員 15組(申し込み順)

参加料 1人100円

持ち物 動きやすい服装と靴、帽子、着替え、飲み物など

申し込み 11月10日(金)までにNPO法人登別自然活動支援組

織モモンガくらぶ (☎080-11890-0865)

『おもちゃつき』に参加しませんか

日時 12月7日(木)10時15分～12時

場所 登別子育て支援センター

対象 2歳から小学校入学前の子どもとその保護者

定員 20組(申し込み順)

持ち物 飲み物(お茶または水)、おしぼり、フオークなど

申し込み 11月14日(火)から17日(金)までに登別子育て支援センター (☎080-2772)

織モモンガくらぶ (☎080-11890-0865)

お楽しみ会

～富岸子育てひろば～

日時 11月21日(火)11時～12時
集合場所 亀田記念公園(かめだわんパーク)

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 絵本の読み聞かせ、手遊び

※当日、直接会場にお越しください。

お問い合わせ NPO法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ (☎080-11890-0865)

織モモンガくらぶ (☎080-11890-0865)

登別子育てサロン

『とくます』

日時 11月13日(月)・24日(金)10時～12時

場所 であえーるはまなす1階集会室

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 遊具を使った自由遊び、絵本の読み聞かせ、工作など

※当日、直接会場にお越しください。

お問い合わせ 登別市社会福祉協議会 (☎080-860)

11月の歯科救急医療

日時	診療所・住所・電話
11月3日(金) 9時～11時	海岸町歯科クリニック (☎06480) 室蘭市海岸町1丁目1-1
11月5日(日) 9時～11時	飯淵歯科医院 (☎05834) 室蘭市中島町3丁目27-10
	徳満歯科医院 (☎03711) 登別市登別東町1丁目18-1
11月12日(日) 9時～11時	ちりべつファミリー歯科医院 (☎04141) 室蘭市知利別町3丁目5-7
	福田歯科クリニック伊達医院 (☎01423787) 伊達市旭町1-1
11月19日(日) 9時～11時	グリーンデンタルクリニック (☎043118) 室蘭市八丁平1丁目49-23
11月23日(木) 9時～11時	多田歯科医院 (☎01184) 室蘭市中央町3丁目7-13
11月26日(日) 9時～11時	奥村歯科医院 (☎02366) 室蘭市母恋北町2丁目4-12

問い合わせ 室蘭歯科医師会 (☎03522)

出張子育てひろば

～富岸子育てひろば～

日時 11月29日(水)10時～12時

集合場所 川上公園駐車場

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 郷土資料館でお米の脱穀と精米体験

定員 15組(申し込み順)

持ち物 エプロン、三角巾、防寒着、飲み物、昼食など

申し込み 11月28日(火)までにNPO法人登別自然活動支援組

食育講座「幼児食」

～簡単クリスマスメニュー～

日時 12月7日(木)10時～12時

場所 しんた21調理室

対象 1歳6カ月から小学校入学前の子どもをもつ保護者

定員 12人(申し込み順)

※託児を希望する方は、申し込み時に申し出ください。

申し込み 11月6日(月)から10日(金)までに中央子育て支援センター (☎03715)

「申し込み」「問い合わせ」中の「G」は「グループ」の略です

不動産査定・相談

無料です

情熱 情熱をもって 環境 地球全体を視野に入れて 誠実 誠実に

TEL 0143-85-5573 有限会社 山地不動産企画 YAMAJI 登別市中央町5丁目11-1

TEL 0143-82-5139 常口アトムFC登別室蘭店 不動産売買仲介営業部 登別市若草町3丁目31-1

北海道知事免許 胆振(7)第690号 北海道宅地建物取引業協会会員 北海道不動産公正取引協議会加盟

時代が変わっても、
あたたかさはい変わらない。

第一滝本館

ご予約・お問合せは
☎(0143)84-2111 http://www.takimotokan.co.jp
登別市登別温泉町5番地 info@takimotokan.co.jp

あそびの広場0歳児 はしはしコース

～ママ1年生の応援団～

日時 12月21日(木)14時～15時30分

場所 中央子育て支援センター

対象 生後3カ月から8カ月までの第一子とその保護者

内容 子どもの育ちについて

持ち物 飲み物(お茶または水)、着替え、オムツ

申し込み 11月20日(月)から24日(金)までに中央子育て支援センター

ター(☎⑧3715)



介護予防体操研修会

日時・場所

・11月7日(火)9時30分～11時30分
分：婦人センター

・11月7日(火)14時～16時：鷺別公民館

・11月10日(金)14時～16時：市民会館

定員 各回60人(申し込み順)

持ち物 動きやすい服装と靴、

タオル、飲み物
※当日の参加も可能です。
申し込み 高齢・介護G
(☎⑧5720)

料理教室

日時 11月15日(水)10時30分～12時30分

場所 JCHO登別病院3号棟

内容 簡単おせち料理、カリフォルニアロール風押しずし、

里芋まんじゅうなど

参加料 1千500円

タオル、飲み物
持ち物 エプロン、三角巾、ふきん2枚
申し込み 11月14日(火)までに同病院栄養管理室
(☎⑧03235)

シニア元気アップ講座

日時 11月15日(水)13時～15時30分

場所 鷺別公民館2階

内容 リハビリ専門職による介護予防に関する講義、体力測定、はしご体操

持ち物 動きやすい服装と靴、

タオル、飲み物
※当日の参加も可能です。
申し込み 高齢・介護G
(☎⑧5720)

高齢者の口腔ケアについて 学んでみませんか

日時 11月19日(日)16時～17時

場所 介護付有料老人ホームセ・ジュネス(中央町3丁目1-9)

定員 若干名(申し込み順)

申し込み 室蘭歯科医師会事務局(☎④3522)

高齢者のインフルエンザ 予防接種費用を 一部助成します



医療機関に直接
申し込みください

▶実施期間 11月1日(水)～平成30年1月15日(月)
▶実施場所 登別・室蘭市内で高齢者インフルエンザ予防接種を実施している医療機関

▶対象

- ・65歳以上の方
- ・60歳以上65歳未満の身体障害者手帳1級をお持ちの方で、心臓、じん臓、呼吸器の機能障害またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害に該当する方(接種時に身体障害者手帳の提示が必要)

▶接種料金 1,500円

※次の方は無料となります。

- ①市民税非課税世帯や生活保護受給者世帯の方
- ②登別市の国民健康保険に加入している方(建設国保は対象となりません)
- ③登別市の後期高齢者医療制度に加入している方

▶持ち物

- ①の方…介護保険料納入通知書、世帯全員の課税証明書、生活保護受給証明書のいずれか
- ②・③の方…健康保険証

▶問い合わせ 健康推進グループ

(しんた21内・☎⑧0100)

皆様のプライバシーには最大限配慮いたします。

のぼりべつ法律事務所

弁護士 八木橋俊輔 札幌弁護士会

離婚・相続・消費者被害・債務整理
交通事故・その他

借金に関する相談は初回無料です。

その他の相談も扶助制度が利用できる場合には無料となります。

<http://noboribetsu-law.jp/>

相談は
要予約

0143-83-7381

月～金 9:00～17:30
※夜間・土日は完全事前予約
登別市若山町4丁目40-5
メーブル・ベットのワン303号

ETC車載器プレゼントキャンペーン!!

日専連カードを
新規で「Web入会」
いただくと
車載器が無料に!!

お申込みはこちらの
QRコードから!!

入会金・年会費
がすべて無料!

セットアップ済!

※Web入会限定キャンペーンとなっております。窓口及び郵送でのお申込みは対象となりません。

日専連 パンフィック
お申込み
お問合せは
0120-36-7755
【受付時間】平日/AM9:00～PM6:00

わくわく おでかけナビゲーション!

11月号



利用者の要望をうかがいます。

日時 11月11日(土)15時

場所 市立図書館

対象 どなたでも

問い合わせ 市立図書館

(☎854324)

わらべうたと絵本の読み語り 〜おはなしくれよん〜

日時 11月15日(水)10時30分

場所 市立図書館

対象 乳幼児(保護者同伴)

問い合わせ 市立図書館

(☎854324)

初めてのデータベース

現在、市立図書館で導入しているデータベースの利用法について紹介します。

日時 11月18日(土)10時30分〜12時

場所 市立図書館

対象 どなたでも

定員 12人(申し込み順)

申し込み 11月17日(金)までに市立図書館(☎854324)

登録まちゼミ 『クリスマスカードをつくらう!』

日時 11月25日(土)11時〜12時、14時〜15時

場所 市立図書館アーニス分館

対象 どなたでも

定員 各回5人・組(申し込み順)

申し込み 市立図書館アーニス分館(☎812182)

絵本の読み聞かせと紙芝居 〜おはなしほけつ〜

日時 11月25日(土)13時30分

場所 市立図書館

対象 幼児以上(幼児は保護者同伴)

問い合わせ 市立図書館

(☎854324)

第4回Nカフェ

『子どもが住み良いまちづくり』

日時 11月12日(日)10時〜12時

場所 のほりん

対象 登録市民、NPO法人関係者、教育関係者など

内容 『地域のこどもを地域で育てる』をテーマにした講話

講師 訪問型フリースクール漂流教室・相馬圭太さん

定員 50人(申し込み順)

参加料 300円(資料代)

申し込み 11月10日(金)までののほりべつNPOネット事務局

(☎883003)

in登録 サウザンド・パワーライブ

日時 11月12日(日)14時〜17時

場所 婦人センター

内容 オカリナ演奏や語りなど

申し込み サウザンド・パワー

中居さん(☎556262)

カント・レラからのお知らせ

今年度は、11月30日(木)で閉館します。

来年度の開館は、平成30年4月1日(日)を予定しています。

▶問い合わせ 社会教育グループ(☎881129)



ニユースの深読み 学習塾2017

日時 11月13日(月)10時〜12時

場所 市民会館

内容 登別ときめき大学連携コースの一環として講師を招き、時事問題について解説

講師 株式会社室蘭民報社代表取締役社長・工藤恣さん

※当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ 同大学ジャーナル

クラブ事務局・関さん

(☎090-9089-0645)

「申し込み」「問い合わせ」中の「G」は「グループ」の略です

市立図書館 休館情報

11月は、毎週月曜日、23日(木)・24日(金)が休館日です。

11月の営業日カレンダー


日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

▶問い合わせ 市立図書館 (☎854324)

市民の集い
図書館を育てていくための
市立図書館の運営について、

日時 11月11日(土)14時
場所 市立図書館
対象 幼児以上(幼児は保護者同伴)
問い合わせ 市立図書館 (☎854324)

絵本の読み聞かせと紙芝居
〜えほんのへやおはなし会〜



登別漁港 夕市のお知らせ

日時 11月11日(土)14時～15時

場所 登別漁港
(いぶり中央漁業協同組合事務所前)

内容 秋鮭や冷凍毛がに、そのほか獲れたての新鮮魚介類を販売
※商品が完売次第、終了となりますので、早めにお越しください。

問い合わせ いぶり中央漁業協同組合
(☎011-5001)

第16回男女平等参画フォーラム2017

日時 11月16日(木)13時～14時40分

場所 伊達信用金庫本店2階コスモスホール(伊達市梅本町39-30)

対象 登別市・室蘭市・伊達市の市民

内容 『告白、満蒙開拓団の女性たち』の上映会

申し込み 三市合同実行委員会

事務局・萩原さん
(☎090-7653-3468)

朗読で新しい体験してみませんか
『登別朗読ボランティアの会』

日時 11月16日(木)13時30分～15時

場所 しんた21・点字図書室

持ち物 筆記用具、上靴

申し込み 11月9日(木)までにボランティアセンター(☎011-2080)

11月体験教室

日時・内容

① 11月19日(日)10時30分～12時
モーターを使ったねずみロボット作り

② 11月19日(日)14時～16時・3Dプリンターを使ったミニ掃除機作り

場所 室蘭工業大学ロボットアリーナ(室蘭市水元町27-1)

対象 ①は小学1～3年生、②は小学4～6年生

定員 ①は10人、②は6人

※申込方法などについては、同

楽しく学ぶ医学講座
『体の仕組みを知る』

日時 11月18日(土)10時～11時30分

場所 ともかな

内容 目や耳、鼻、口の仕組みについて

講師 NPO法人リンパ健康学普及協会・川島雅司さん

定員 20人(申し込み順)

参加料 1千200円

申し込み 11月16日(木)までにともかな(☎011-7133)

平成29年度 プラタナス・フォーラム

日時 11月25日(土)13時30分

場所 市民会館大会議室

内容 『土と共に生きる人生』をテーマにした講演会、胆振女性リーダー養成研修参加者の報告会

参加料 100円(資料代)

申し込み プラタナス・安達さん(☎011-7845)

大学ロボットアリーナのウェブサイトをご覧ください。

問い合わせ 同大学ロボットアリーナ(☎011-5337)

平成29年度第3回 食の安全・安心セミナー

日時 11月21日(火)10時～13時

場所 市民会館調理室

内容 北海道米を使った料理(4・5品)

定員 50人(申し込み順)

参加料 700円

持ち物 エプロン、三角巾、メモ用紙

申し込み 11月16日(木)までに登別消費者協会(☎011-8307)

法律相談いたします

初回相談無料！お気軽にご相談を！

不動産の相続登記・名義変更手続
会社の設立・役員変更登記・定款作成
過払金返還請求・債務整理・破産手続

まずはお電話! TEL0143-81-2000
HP:http://www.kurosaki-office.com

黒崎司法書士事務所

登別市千歳町1-5-3 登別市役所入口踏切近く

無料法律相談

借金に関する相談・無料 弁護士による直接面談

受任時初期費用(例:自己破産20万円～)分割可

むろらん法律事務所 札幌弁護士会 弁護士 高村 真人

借金の整理・過払請求・契約書作成・売掛金請求・先物取引被害など各種相談承ります。

室蘭市中島町2丁目27-11インプレス中島402号室【要予約】相談料2回目以降3,000円

☎0143-41-3155

むろらん法律事務所 検索 民事法律扶助制度対応(応相談)

年越しは手打ちそば

日時 11月26日(日)10時～12時30分
場所 郷土資料館
対象 小学生以上(小学生は保護者同伴)
内容 そばの手打ち体験
講師 郷土資料館ボランティア S L G

定員 12人(申し込み順)
参加料 1千100円
持ち物 エプロン、三角巾、手ふき2枚、上靴、そばを持ち帰る大きめの容器
申し込み 11月2日(木)から17日(金)までに郷土資料館(☎881339)

クリスマス ゴスペルライブ

日時 12月1日(金)19時
場所 ギャラリーHANA(富士町2丁目11-7ブティック花2階)
内容 札幌のゴスペルシンガー Michiさんによるピアノ弾き語り
定員 30人
入場料 2千円(1ドリンク付)

チケット販売場所 アーニス、ブティック花
問い合わせ ギャラリーHANA・藤井さん
 (☎090-7511-0234)

包丁とぎ体験

日時 12月2日(土)10時～12時
場所 郷土資料館
対象 18歳以上の方
定員 20人(申し込み順)
参加料 100円
持ち物 包丁2・3丁、雑巾
 ※包丁はケースに入れるか、布などで包んで持参してください。

市民ミニバレー大会

申し込み 11月11日(土)から25日(土)までに郷土資料館(☎881339)
日時 12月3日(日)9時(8時45分までに受け付け)
場所 総合体育館
種目 一般の部(男子の部・女子の部)、競技者(登別ミニバレー協会加盟者で男子の部・女子の部)の部
チーム編成 1チーム5人(選

手4人、補欠1人)
 ※選手4人だけでも参加可能です。

参加料 各チーム3千500円
申し込み 11月7日(火)から17日(金)までに、総合体育館に備え付けの申込用紙に必要事項を記入の上、参加料を添えて、チーム単位で総合体育館へ提出

問い合わせ 総合体育館(☎855552)、登別市文化・スポーツ振興財団(☎8811116)

ヒグマフォーラム 2017 in 登別

〜ヒグマの会〜

日時 12月3日(日)13時～16時
 ※開催前の12時から13時までの間に、各地域からのヒグマ調査報告会を行います。

場所 婦人センター

内容 『ヒグマの飼育の未来』社会貢献と福祉』をテーマにした専門家たちによる講演会

※当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ のほりべつクマ牧場(☎842225)

しめ飾り作り

日時 12月10日(日)10時～12時
場所 郷土資料館
対象 小学生以上(小学4年生以下は保護者同伴)
内容 スゲを使ったしめ飾り作り
定員 30人(申し込み順)
参加料 しめ飾り1つにつき300円(1家族2つまで)

申し込み 11月15日(水)から12月1日(金)までに郷土資料館(☎881339)



キウシト湿原 感謝祭

- ▶ **期間** 11月12日(日)・14日(火)～18日(土)10時30分～15時
- ▶ **場所** キウシト湿原ビジターセンター
- ▶ **内容** シカ角ストラップ作り、押し花しおり作り、ヒンメリ作り、フクロウ作り
- ▶ **定員** 各日15人(申し込み順)
- ▶ **申し込み** キウシト湿原ビジターセンター(☎8470)



▲シカ角ストラップ



▲押し花しおり



▲ヒンメリ



▲フクロウ

キウシト湿原は、11月20日(月)から平成30年4月中旬まで冬期休園します。

**市民自治推進委員会
まちづくり部会 主催**
『第3弾!健康座談会』

寝たきりや要介護状態などになる要因の一つ『ロコモティブシンドローム(運動器症候群)』の予防のため、11月は『関節に関わるリンパの仕組み』、12月は『筋肉の疲労と睡眠の関係』をテーマに開催します。

日時	場所	申込期限
11月19日(日)	鷺別公民館	11月17日(金)まで
11月21日(火)	婦人センター	11月20日(月)まで
11月25日(土)	市民会館	11月24日(金)まで
12月9日(土)	婦人センター	12月8日(金)まで
12月10日(日)	市民会館	12月8日(金)まで
12月12日(火)	鷺別公民館	12月11日(月)まで

講師 NPO法人リンパ健康学普及協会・川島雅司かしましよしさん
定員 各回20人(申し込み順)
参加料 各回300円(資料代など)

申し込み 各申込期限までに市民協働G(☎841079)

**平成29年度
室蘭工業大学公開講座**

日時 12月16日(土)・10時30分～12時

場所 室蘭工業大学・教育・研究2号館Q棟Q502室(室蘭市水元町27-1)

対象 高校生以上

内容 デンマーク王国のクリスマスにまつわる習慣や食べ物、催し物などについて紹介、クリスマスツリーの飾り作り
講師 室蘭工業大学教員・三村みつむら竜之たつゆきさん

定員 10人(申し込み順)

参加料 1千円(教材費など)

※申込方法などについては、同大学のウェブサイトをご覧ください。

問い合わせ 同大学総務広報課(☎465016)

**求職者支援訓練
受講者募集**

訓練期間 12月25日(月)～平成30年3月24日(土)9時25分～15時

55分

場所 室蘭市中小企業センター(室蘭市東町4丁目29-1)

内容 パソコンの基礎、ワード、表計算、職業能力開発講習

定員 15人

※受講者が募集定員の半数に満たない場合は、訓練を中止することがあります。

費用 2千600円(教科書代)

※職業訓練受講給付金など、詳しくは問い合わせください。

申し込み 11月9日(木)から12月6日(水)までにハローワーク室蘭(☎228689)

問い合わせ NPO法人くるくるネット・鳥山さん(☎070-5601-7968)

**第12回
鷺別太極拳表演会**

同会員による太極拳の演武を披露します。

日時 11月17日(金)12時30分

場所 鷺別公民館2階ホール

※当日、直接会場にお越しください。

※男女問わず会員も募集しています。入会希望の際は、ご連絡ください。

問い合わせ 同太極拳代表・荒木さん(☎84190)

**平成30年
登別市成人祭のお知らせ**

▶**日時** 平成30年1月7日(日)13時～15時(12時から受け付け)

▶**場所** 登別市民会館

▶**対象** 平成9年4月2日から平成10年4月1日生まれまでの方

※登別市在住の対象者には12月上旬に案内を送付します。

※案内が届かなかった方、登別市内に住民登録のない方で登別市成人祭に参加したい方は、問い合わせください。

▶**問い合わせ** 社会教育グループ

(☎881129)





市民活動センター『のぼりん』からのお知らせ

申し込み・問い合わせ ☎⑧6866

このほかにも、さまざまな催しがありますので、詳しくは問い合わせください。

のぼりん文化講座

申し込みは、開催日の3日前までです。

パステル画教室 (武田 秀章講師)

日時 11月17日(金)10時～12時
 内容 パステル画の基本や基礎を学びます
 定員 10人 (申し込み順)
 参加料 1,000円 (材料費)
 持ち物 手拭き、エプロン、
 新聞紙
 ※パステルと画用紙は、講師
 が用意します。



江差追分道場 (石橋 湊栄講師)

日時 11月18日(土)14時～16時
 内容 江差追分の歌い方を学
 びます
 定員 20人 (申し込み順)



大正琴教室 (岡田 陽子講師)

日時 11月20日(月)10時～12時
 内容 初心者向けの曲を練
 習します
 定員 5人 (申し込み順)



囲碁教室 (保沢 宏講師)

日時 11月25日(土)10時～12時
 対象 小学生以上
 内容 講師による対局指導を
 します
 定員 20人 (申し込み順)



子ども将棋教室 (佐藤 和義講師)

日時 11月26日(日)10時～12時
 内容 日本古来のゲームを楽
 しみます
 定員 10人 (申し込み順)
 ※小学生は保護者同伴。



のぼりん展示コーナー

ピリカチカップ～美しい鳥の世界～ (自然愛好グループヨシキリの会主催)

期間 11月5日(日)15時まで
 内容 野鳥写真、原画などの展示

豆盆栽・小品盆栽作品展 (手のひらで遊ぶ豆盆栽クラブ主催)

期間 11月6日(月)10時
 ～8日(水)16時
 内容 松や雑木、実、
 草などを使った作品
 の展示



第53回文化祭書道展 (登別書道連盟主催)

期間 11月10日(金)13時
 ～17日(金)21時
 内容 書道作品の展示



会員作品展 (登別水彩クラブ主催)

期間 11月19日(日)13時～27日(月)14時
 内容 水彩画の展示

のぼりんイベント

のぼりんサロンコンサート

日時 11月14日(火)19時
 内容 フォークソングコンサート
 演奏者 T I O ガチョン

琴の親子無料体験 (鈴の会主催)

日時 11月19日(日)10時～12時
 定員 5人 (申し込み順)
 ※小学生は保護者同伴。
 申し込み 11月18日(土)までに市民活動センター

・四季折々
 ・海鮮満載
 ・美味万来

浜小屋 らんぼのけ

登録ブランド認定品

みーっけの らんぼのけのたらこ

前浜産 地方発送OK!

・紅鮭・干しガレイ
 ・鮭とばソフト
 ・その他海産品

冷凍毛ガニ販売中

有限会社 武澤水産 本社/登別市富浦町1丁目24の1 水曜日定休
 T83-3466 F83-3757

FUJI XEROX 富士ゼロックス 特約店

オフィスでのお困りごと
ありませんか?

複合機の更新
 コピー用紙
 印刷・製本
 カラー封筒や色紙、特殊紙 etc.

オフィスセキュリティ

ぜーんぶまとめて相談しちゃおう!

日光印刷はお客様のビジネスパートナーとしてお手伝いいたします。

株式会社 日光印刷 BEST PRINTING

お気軽に相談ください

登別支店
 登別市常盤町3丁目30番地4
 ☎(0143)81-3388 FAX(0143)47-2513
 本社/室蘭市寿町2丁目3番1号
 ☎(0143)47-8308 FAX(0143)47-2513
 支店/札幌・伊達

☎(0143)47-8308
<http://www.nikko-print.com>

ふおれすと鉱山に遊びに行こう

申し込み・問い合わせ ☎ 2569



このほかにも、さまざまな催しがありますので、詳しくは問い合わせください。

環境保全フォーラム

地域の環境について学ぶ講座です。

日時 11月3日(金)10時~12時

対象 18歳以上の方

定員 15人(申し込み順)

参加料 200円

持ち物 野外で活動できる服装と靴、帽子、飲み物、雨具など

申し込み 11月2日(木)までにふおれすと鉱山

ふるさと里山~苗木づくり~

里山から種を集め、山採り苗を準備し、100年後の森につなげる苗木の準備を行います。

日時 11月5日(日)10時30分~12時

参加料 200円

持ち物 野外で活動できる服装と靴、帽子、飲み物、雨具など

※小学生以下は保護者同伴。

申し込み 11月4日(土)までにふおれすと鉱山

ガイドウォーク

紅葉した秋の鉱山の森を、ガイドが案内します。

日時 11月11日(土)10時30分~11時30分

参加料 200円

持ち物 野外で活動できる服装と靴、帽子、飲み物など

申し込み 11月10日(金)までにふおれすと鉱山

里山づくりの日

里山にしば刈りに出かけ、かまどでごはん炊きに挑戦します。

日時 11月25日(土)10時~14時

参加料 200円

持ち物 野外で活動できる服装と靴、飲み物など

申し込み 11月24日(金)までにふおれすと鉱山

利用者懇話会~一般編~

お茶を飲みながら、ふおれすと鉱山がより良くなるよう、利用者の皆さんから意見をいただく会です。

日時 11月26日(日)10時~12時

対象 18歳以上の方

申し込み 11月25日(土)までにふおれすと鉱山

ふるさと里山~間伐^{アンド}&皮むき~

トドマツの間伐を行い、木材にするために皮むきを行います。

日時 12月2日(土)10時30分~12時

参加料 200円

持ち物 野外で活動できる服装と靴、帽子、飲み物、雨具など

※小学生以下は保護者同伴。

申し込み 12月1日(金)までにふおれすと鉱山

子育てフォーラム

『自然』をキーワードに、子育てに関わるお話会と森の中の子育て体験プログラムを行います。どちらかみの参加も可能で、託児もできます。

日時 12月3日(日)10時30分~15時

対象 子育て中の方、子育て支援に携わる方

定員 50人(申し込み順)

参加料 300円(18歳未満の方は100円)

持ち物 野外で活動しやすい服装と靴(子育て体験プログラム参加者のみ)、昼食、飲み物

申し込み 12月2日(土)までにふおれすと鉱山

臨時休館のお知らせ

施設メンテナンスのため、ふおれすと鉱山は、11月14日(火)に臨時休館します。

胆振から日本を元気に!

各種無料相談(平日・土曜)・出張相談を承ります。

- 離婚 ●相続・遺言 ●交通事故 ●刑事弁護
- 犯罪被害者支援 ●債務整理・過払金回収

 **北海道みらい法律事務所**
相談は要予約 ☎0143-83-4131

弁護士 増川 拓(札幌弁護士会) 弁護士 阿部 洋介(札幌弁護士会)

室蘭市東町2-27-4 セミナービル3階(東室蘭駅東口より徒歩1分・東室蘭郵便局となり) **P有**

<http://www.hokkaido-mirai.com/>

株式会社SRテクノ
再資源化工場

第3期管理型最終処分場

**産業廃棄物を資源に。
ここは、すべてが生まれ変わる場所。**

R&D 株式会社
アール・アンド・イー

本社 / 登別市富浦町223-1 TEL(0143)80-2233 FAX(0143)80-2232
札幌事業所 / 北広島市大曲工業団地4-4-1 TEL(011)370-3232 FAX(011)370-3233

産業廃棄物収集運搬業許可 第00110098348号(道) / 産業廃棄物処分業許可 第00140098348号(道)
特別管理産業廃棄物収集運搬業許可 第00150098348号(道) / 特別管理産業廃棄物処分業許可 第00180098348号(道)

**道内各地で地域懇談会
を開催しました**

日本工学院北海道専門学校は、10月17日(火)に旭川市で、18日(水)に北見市で、26日(木)に釧路市で、27日(金)に帯広市で、本校に通う学生の保護者と懇談する『地域懇談会』を開催しました。

この懇談会は、学生の担任のほか、就職を指導している教員が学生の普段の様子や成績などを保護者に伝えることを目的に、毎年開催しています。直接お話しする機会が少ない遠方の保護者の方に好評の懇談会です。11月には、本校での実施のほか、函館市や札幌市、青森県青森市で開催する予定です。



▲『体験入学』でCGデザイナー科の授業を体験する高校生

若いチカラが登別の未来を創る



日本工学院北海道専門学校

**入学願書の受け付け
を開始しました**

10月1日(日)から願書の受け付けを開始しています。郵送または直接本校にお持ちいただくほか、『オープンキャンパス+体験入学』への参加の際に提出することもできます。

ご不明な点は、入学広報室まで問い合わせください。

**『オープンキャンパス
+体験入学』のご案内**

日時 11月12日(日)・19日(日)
10時～14時30分

問い合わせ 入学広報室

(☎0120-666-965)



▲柔道整復科について説明する学生

今月の新着図書

ほん

市立図書館

☎04324

つぼみ



宮下 奈都 著
中学・高校・大学・就職を通して悩みながら成長するひとりの女性の姿を描いた小説「スコーレNo.4」。その主人公の妹など3人の女性たちがそれぞれひたむきに花と向き合い葛藤するスピノフ3編を含む、6つの物語の短編集。

- ◇移植医たち
- ◇R帝国
- ◇この世の春 上・下

谷村 志穂 著
中村 文則 著
宮部みゆき 著

こどものほん

ぜったいにおしちゃダメ？



ビル・コッター さく
この本のたったひとつのルールは「ボタンをおしちゃダメ」ということ。がまんできるかな？おしちゃおうか？色もカラフルで楽しくなる絵本です。

- ◇天女かあさん
- ◇わすれんぼっち
- ◇月学 伝説から科学へ

ペク・ヒナ 作
橋口さゆ希 作
稲葉 茂勝 著

※市立図書館では、毎月購入している本の全リストを差し上げています。ご利用ください。

不用品ダイヤル市

申し込み・問い合わせ
登別消費者協会 (☎0123-8307)
火～金曜日 (祝日を除く) 10時～16時

※申し込みは、市内に居住する方が対象で、登録期間は6カ月です。継続希望の場合は、再度申し込みください。

▶登録できないもの

衣類、食料品、貴金属、美術品などの高価なもの、自動車、バイク、船、傷みの激しいものやあつせん品としてふさわしくないもの

ゆずります (売ります)

- 電子オルガン●スキー靴 (26センチ・白色) ●パークゴルフクラブ (男性用・女性用) ●サイクルマシン●座卓●丸テーブル (106センチ×70センチ) と椅子●回転丸椅子 (籐製) ●人工革ソファ (80センチ×150センチ) ●スピーカー●クラシックギター●漬物用陶器●電子歩数計●料理用レシピ約20冊 (プロ用) ●LPレコード約100枚 (ジャズなど) ●食器洗い機●介護ベッド●ウオーキングマシン (室内用) ●ベビーカー●ランドセル (黒) ●ランドセル (赤) ●釣り竿 (磯釣り用) と竿置き●船釣り用釣り用具一式

ゆずってください (買います)

- 餅つき器 (味噌羽根付き一升用) ●ガスオーブン●お祭用はんでん (大人用・小学校高学年用・小学校低学年用) ●パークゴルフクラブ (男性用・女性用)

地域ぐるみの沿道美化活動

新栄町内会では、サルビアやマリーゴールドを植木鉢に植え、岡志別の森運動公園付近の市道の沿道に並べ、道行く人たちの心を和ませています。

近隣の企業が、花鉢の周りのごみ拾いや草取りなどをボランティアで実施してくれており、町内会と地元企業が丸となって、地域の環境美化活動に力を入れていきます。

新栄町内会

会長 竹中 脩蔵



8町内会の絆を深める

幌別鉄南地区連合町内会に加盟する8町内会は、『第23回鉄南ふれあいフェスタバル』を開催しました。各町内会が焼き鳥やおでん、焼きそばなどの露店を出し、会場は香ばしい匂いに包まれました。

また、玉入れや餅まき、抽選会、バンド演奏など多様な催しを行い、にぎやかで楽しいひとときを過ごしました。

幌別鉄南地区連合町内会

会長 森 芳昭



27年ぶりの町会まつり

桜ヶ丘町会では、町会創立50周年に合わせて、27年ぶりに町会によるまつりを開催しました。参加者は、振る舞われた炊き込みご飯などに舌鼓を打ったほか、玉入れなどの手作りゲームで盛り上がりました。

まつりの最後には参加者が輪になって、『桜音頭』や『登別地獄ばやし』で踊り、楽しい地域交流の場となりました。

桜ヶ丘町会

会長 長内 正二



災害に強い地域づくり

あかしや町内会は、防災意識をさらに高めるため、大津波警報が発表されたときを想定した避難訓練を実施。車いすの人も参加し、高台の避難場所までの経路と所要時間を確認しました。訓練後は、老人憩の家『あかしやの家』の前で反省会を行ったほか、交流会ではみんなでジーンズカンを楽しみ、有意義な催しとなりました。

あかしや町内会

会長 平田 誠治





議会だより

でいすかす

89号

発行・登別市議会／編集・議会だより編集委員会／発行日・2017.11.1

登別市議会

で

検索

または



市議会ホームページで、議会の活動や各種情報をご覧くださいませ



一般質問 議員10名が 市政を問う

平成29年第3回定例会

登別温泉周辺の 環境整備について

若木康夫



地獄谷付近の遊歩道の修繕状況と工事完了後のチェック体制について質問しました。また、保安林

のため立入制限されている地獄谷展望台後方の傾斜面の整備について、市の考え方を質問しました。さらに、大湯沼川探勝歩道における木道と川床までの落差が大きい箇所安全対策について質問しました。

倶多楽湖公園線歩道の紅葉谷付近の旧道については、紅葉シーズンの眺めは素晴らしい、登別市景観とみどりの条例の眺望ポイントに指定をすべきと提案しました。また、カルルス山のサン・スポーツランドの現状と今後の方針について、市の見解をたどりました。

具体的には、紅葉谷の歩道および歓迎像付近を写真撮影スポットとして整備することを提案しました。また、サン・スポーツランドについては、札幌冬季五輪に使用された恵庭岳滑降コースの自然回帰事例を踏まえ、さらに戻すことも検討材料とした議論を進めるべきと提言しました。

教職員の長時間労働の 解消に向けて

井野正臣



文部科学省が行った平成28年度公立小中学校教員勤務実態調査において、厚生労働省が過労死の認定ラインの目安とする残業月80時間以上で勤務する教職員が、中学校57%、小学校33%という過酷な勤務実態が明らかになりました。

このような状況下で本市における教職員の長時間労働解消に向けた取り組みを質問しました。

質 教職員の労務管理がどのように行われているか。

答 教職員の健康への配慮や業務の平準化、効率化などへの取り組みを進める上で、業務時間の把握が大切であることから、管理職が出退勤簿や業務進行の中で、教職員個々の動向を把握している。

質 登別市教育委員会として、学校・教職員の業務改善に取り組んでいる内容と、今後の取り組み方針は。

答 スクールカウンセラー・心の教室相談員の派遣、学校支援地域本部事業の活用、学校図書館司書の配置など教育環境の整備に努めており、今後も教職員の負担軽減に努めていく。

そのほかの質問：良好な景観形成と交通環境整備について

教育行政について

村井寿行



私は、将来日本の未来を担いゆく登別市の子どものために、教育行政として何をしなければならぬのかを考えていきたいとの思いで、次の質問をしました。

質 本市の小・中学校の平成29年度全国学力・学習状況調査の結果と、学力向上に向けた今後の取り組みは。

答 小・中学校共に全道や全国の平均正答率をやや下回っているが、小学校国語Aの「書くこと」で、全道の平均正答率を、中学校国語の「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、国語Bの「読むこと」で、全国の平均正答率を上回っている。

今後の取り組み方針としては、教育課程課題検討委員会において検討し、授業改善の視点を明確にした指導方法の工夫・改善を促すとともに、登別版チャレンジドリルの取り組みや地域人材などを活用した放課後学習教室、長期休業中のサポート学習などを通して、各学校の学力向上対策を支援していく。

市民・観光客の

安全を保つために

渡辺 勉



質 8月10日から、札幌市、千歳市、恵庭市、北広島市にまたがる北海道大演習場と上富良野演習場

で、日米共同による軍事演習が行われた。米軍2千人、陸上自衛隊1千300人による最大級の演習には、度々事故を起こしているオスプレイが参加している。日米地位協定の関係で捜査権や裁判権に制限がある中、オスプレイによる事故があった場合に、市の「航空災害対策計画」に基づく対応では無理がある。市は、町内会だけでも事前に打ち合わせる機会を持つべき。本市は平和宣言、国際観光レクリエーション都市宣言を行っており、平和を大切にすべきではないか。

答 オスプレイの飛行経路が一切公開されていない中で、市民との事前の打ち合わせは困難であり、事故時には航空災害対策計画に基づき行動する。また、本市においてオスプレイの訓練や離着陸が行われる事前情報が公開された際には、速やかに市民に周知し、国に安全管理の徹底を要請する。

そのほかの質問：学校給食の無料化について

労働者施策について

米田 登美子



質 改正された障害者の雇用の促進等に関する法律の認識と今後の取り組みについて市の見解は。

答 平成30年4月から障がい者の法定雇用率の算定基礎に精神障がい者が加えられる。対象となる事業主の範囲も従業員50人以上から45・5人以上に広がり、法定雇用率が0・1%引き上げられる際には、43・5人以上に広がることを認識している。

市内でこの条件に該当する企業は17社あり、事業所が障がい者を雇用した場合の各種助成制度も併せて行い、ホームページやメールを通じてさらなる周知に努める。

また、「あいサポート運動」の取り組み推進、北海道労働局主催の「精神発達障害者しごとサポーター」の養成講座に職員を参加させるなどして、障がいに対する理解を深め、障がい者がより働きやすい職場環境づくりの取り組みを推進していく。



そのほかの質問：国内外の観光客に優しい観光地づくりについて

山菜採り・キノ「採りに」

注意ください

辻 弘之



山菜採りなどによる遭難事故は毎年同程度で推移していますが、本年度もすでに多くの課題が生じています。

- ① 遭難事故が週末に発生したことで、市職員の時間外手当が増え、大幅に経費が増加（約27万円）。
 - ② 搜索が難航したため、市長が北海道を通じて自衛隊に災害派遣要請をするといった重大な事故が発生。
 - ③ 年度当初に事業予算が計上されていないことから、遭難事故に対する組織的協議や課題認識が遅れている。
 - ④ 遭難者の多くが市外から来た方との誤った認識がある（過去5年間で遭難した20名のうち12名が市民）。
- これら4点に対して課題認識を持ち、より具体的な予防策を講じるよう提言しました。特に自衛隊への災害派遣要請は重大な事案であり、再発防止に向けて、できる限りの予防策を講じるべきと指摘しました。山菜採りに訪れる方々の責任ある準備と行動が最も重要ですが、市からは、事故防止にかかわる新たな広報のあり方を検討し直すことが示されました。

そのほかの質問：庁舎更新の方向性を定める進捗状況について

ホストタウン事業に向けて

宮武 祥子



ホストタウンとは、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機として、スポーツの

振興や教育文化の向上、共生社会の実現を目指す自治体のことです。また、ホストタウン事業とは、選手の合宿地誘致により、地域住民と国内外の選手、大会関係者との交流などを通して人的・経済的・文化的な相互交流により地域の活性化を図る事業で、自治体が相手国と直接交渉し、競技種目を決めたと国に登録申請を行います。ホストタウンとして認められると、国からの支援が受けられます。

質 ホストタウン登録申請に向けた本市の取り組み状況は。

答 交流先の相手国は、友好都市のデนมマーク王国とし、種目は未定であるが市民ニーズの高い種目(陸上・水泳など)を検討している。事業内容は交流を中心とし、事前合宿は行わない。現在は、在札幌デนมマーク王国名誉領事館、内閣官房オリパラ競技大会推進本部などに仲介を依頼し、デนมマーク王国スポーツ連盟との交渉の糸口を探っている段階である。

そのほかの質問：小学校における外国語活動(英語教育)について

結婚支援のPRによる人口減少対策を

千田 文孝



超少子高齢化、核家族化の進展、価値観の多様性などにより、人口減少は避けられない状況となっ

ています。少子高齢化対策に続く人口減少対策は「結婚支援」との考えで、視察を行った自治体や近隣市との比較を交え質問しました。

第3期基本計画では、安心して子どもを生み育てられるまちづくりとして、さまざまな子育て支援事業を行うとしています。また、女性の社会進出やその支援、男性の育児参加、家事の分担など、男女共同参画による子育ての環境整備・醸成に努めるとし、さらに、移住・定住施策による定住人口および交流人口の増加を図るとともに、良好な居住空間づくりによる市内外からの住み替え支援に努めるとしています。

移住・定住施策は少しずつ実を結んでいます。男女共同参画は子育て世代以上に対する取り組み、住宅支援は近隣市の状況を研究していくとの答弁でした。若い人や結婚を望む未婚者層に対して、安心して子育てができる環境整備や、本市に定住してもらうための住宅支援、PR強化を提言しました。

「年中児発達参観」を実施すべき

佐々木 久美子



母子健康法で国が自治体に義務付けている4〜5カ月児健診は9割以上の乳幼児が受診しています

が、3歳児健診から小学校入学前までの期間の健診はありません。しかし、発達障がいが発見できるのは5歳ごろといわれています。

質 新潟県三条市では、4歳から5歳の幼児全員を対象として、保育所や幼稚園などで子どもの発達状況が分かるよう、子どもの行動を専門職・保育士・保護者が一緒に確認し、要支援の子どもの発見や支援を目的とした「年中児発達参観」を行っている。本市としても、三条市を参考に実施する考えは。

答 本市では、3歳児健診以降から就学までの期間は子ども専門相談を継続し、臨床心理士などの専門職が保育所や幼稚園を訪問して集団での様子を観察する中で、発達上気になる子どもには、保健師や関係職種が連携して、親子の発達に気付けるように、親子の発達に必要の療育につなげていくこととしており、保護者が専門職と一緒に参観する考えはない。

そのほかの質問：発達に心配のある子どもへの支援について

「教育環境の充実」への取り組み状況は

天神林 美彦



計画の折り返しを迎えている創生総合戦略における「子どもを生み育てやすいまちへ」の取り組みの一つに「地域に根ざした魅力ある学校づくり」があり、そこに「教育環境の充実」を掲げているが、各施策に対する取り組み状況は。

答 地域に根ざした魅力ある学校づくりの基盤としての教育環境の充実については、①学校の適正規模などでは「登別市学校適正配置基本方針」を策定し理解を促しており、今後も保護者や地域の方々と学びのより良い環境づくりに努める。②児童生徒の安全確保では、通学路や不審者対策について、地域の協力を得て活動の充実を図り安全性を高めていく。③安心で衛生的な教育環境の充実では、学校保健委員会での協議内容の周知・啓発を通じて、さらなる環境の整備に努める。④特別支援教育体制づくりでは、特別支援教育推進専門員を配置して、関係機関との連携や個別支援計画に基づき支援の継続を行っている。⑤教員の資質の向上では、総合実践事業などを通じ、必要な力への支援などに取り組んでいく。

そのほかの質問：子育ての不安と負担の軽減について、生涯にわたるスポーツ振興の推進について、快適な住環境づくりについて

予算・決算委員会（平成29年度補正予算審査）



質 この事業の改修期間は、
答 平成29年度予算措置であり、年度内に終える予定だが詳細は未定である。

質 改修費の総額は2千122万円、消費税169万7千円で合計2千291万7千600円である。住民基本台帳システム改修費は1千400万円、住基ネット連携用ソフトウェアが722万円である。3市1町が、均等割と人口割で金額を算出し、本市の負担額は646万5千円である。

質 マイナンバーカードなど、記載事項の充実を図るため、既存システムである住民基本台帳システムなどの改修を行う。この経費の西いぶり広域連合への負担金について、事業総額と内訳は。

西いぶり広域連合、
既存システムを改修
千田 文孝



住基台帳のシステム改修費は

渡辺 勉
認めません

質 住民票、マイナンバーカードなどへ旧姓を記載するための改修費が提案された。本市での普及率は9・1%と低く、北海道も8・4%とさらに低い中での改修予算である。仕事上旧姓の必要性は限りなく低く、必要性に乏しいと考えるが改修の理由は。

答 旧姓を用いる際に容易に旧姓を証明する手段が必要であること、個人の同一性を特定しやすい時もあることから、希望者に対し、旧姓を本名と併記可能にするよう、国から示されているため。

国会・政府・北海道に7件の意見書を提出

意見書は、市政の発展に必要な事柄の実現を要請するために関係機関に提出するものです。第3回定例会では、次の意見書を可決しました。詳しい内容は、市議会ホームページをご覧ください。

JR北海道の鉄道維持・存続に対するの国及び道の支援拡充を求める意見書について	受動喫煙防止対策を進めるための健康増進法改正を求める意見書について
「全国規模の総合的なアイヌ政策の根拠となる新たな法律」の早期制定を求める意見書について	森林環境税（仮称）の早期創設及び林業の成長産業化と森林の適切な管理の推進を求める意見書について
軽油引取税の課税免除特例措置の継続を求める意見書について	食品衛生管理の国際標準化を求める意見書について
適正な地方財政計画の策定を求める意見書について	

次回定例会のお知らせ

平成29年第4回定例会は、12月1日（金）から12月15日（金）まで開会する予定です。

議会を傍聴しませんか

本会議や委員会は、当日受付で名簿に記入していただくだけで、自由に傍聴することができます。第3回定例会では、延べ20名の方が傍聴されました。紙面ではお伝えできない議会や議員の生の姿を見聞できますので、ぜひお越しください。

▶問い合わせ 議会事務局（☎9220）

平成29年第3回定例会における 議案の賛否状況（挙手採決議案のみ掲載）

議案	賛成議員	反対議員	結果
平成29年度登別市一般会計補正予算（第2号）について	井野、小栗、木村、工藤、佐藤、千田、辻、天神、戸井、二瓶、松山、宮武、村井、米田、若木	渡辺、佐々木	可決

委員会だより

重点活動テーマの活動について

生活・福祉委員会

委員会として、重点活動テーマである「地域包括ケアシステムの構築に向けて」住み慣れたまちで自分らしい暮らしを続けるために」について活動を進めています。

7月18日から21日にかけて、次の2市1町の先進的な取り組みについて学んできました。

静岡県掛川市では、在宅医療、在宅介護、生活支援を総合的に支援する地域拠点である「ふくしあ」を訪問しました。山梨県北杜市では通所型予防サービスによる拠点づくりと、配食・見守りを中心とした生活支援サービスについて説明を受けました。埼玉県小鹿野町では、国保町立小鹿野中央病院を核とした医療機関との連携を柱とした取り組みについて学んできました。



この視察内容を基に、7・8月に議会サポートや登録市地域包括支援センターあおいとの意見交換や特別養護老人ホームわかくさを視察し、今後の委員会活動に向け、委員の理解を深めました。
(村井)

登別市上下水道事業について

観光・経済委員会

6月15日に、公営企業アドバイザーの山田祥夫氏を議会専門的サポーターとして招き、登別市上下水道会計の仕組みと、本市の上下水道事業の現状、本事業会計の特徴について学びました。

概要として、下水道事業は各年度とも利益を確保できるが4年ごとの見直しが必要であること、上水道事業の経営状況の見直しについては、人口減少に伴う収益の減少などにより平成32年以降は赤字経営に転化することが示され、その対策が急務であるとの共通認識を持つことができました。

また、7月11日には、担当部職員とともに幌別浄水場、千歳浄水場、登別漁港内に建設中の製氷施設の現地視察を行いました。

幌別浄水場の配水区は幌別地区全域にわたり、供用開始は昭和37年で50年以上経過しており、老朽化が進んでいます。



市民のライフラインの要である上水道の整備は喫緊の課題であり、市政運営に関する諸問題においても優先順位を上げて取り組まなくてはならないと再認識しました。
(若木)

予算・決算議案に係る審査指針を策定

予算・決算委員会

本委員会は、登別市議会基本条例を順守した審査が必要と考え、次の3点からなる「予算議案及び決算認定議案に係る審査指針」を策定しました。

①第2条「議会の活動原則」を踏まえ、行政が抱える問題・課題や議会が取り組んでいる状況などの情報提供をする過程で、市民の考えの把握など充実した調査活動を行い、政策や事業の論点および争点を明確にして審査する。

②第4条「議員の活動原則」が求める研修への参加やその機会の拡充に取り組み、俯瞰的かつ大局的な視点や本質を見抜く洞察力を養うとともに、市民の政策要望の確かなそしゃくと理解を深めた上で、論理的思考により審査する。

③第11条「政策形成情報の明示」の「政策の提案に至るまでの経緯」などの6つの政策形成情報は、最も重要な審査項目と位置づけられ、今後のまちの将来にもかかわることから、



この6項目の基本審査項目に留意して審査する。

今後は、この審査指針の運用と第3条「委員会の原則」に基づいた委員会活動を取り組むこととします。
(松山)

委員会だより

議会広報・広聴の調査研究、改善を検討 議会だより編集委員会

議会だより編集委員会は、議会情報の公開・広聴に関して、8月7日、8日に石狩市、北広島市、旭川市を視察し、各種取り組みを比較参考にしなから、改善および検討を進めています。

本市議会の議会だよりは、全国でも珍しく議員自身が編集校正作業を行っています。石狩市では、専門業者が編集作業や掲載記事の提案を行い、見やすさや市民の興味を引く工夫など、既読率向上につながる改善を進めています。北広島市は、一般質問の内容や体裁、写真やグラフなどを載せ、見やすさを工夫し、各議員の責任において作成することで、編集作業の負担を軽減しています。

本市議会のホームページは導入が早く、現在のシステム進化に対応できていません。スマートフォンでも議会中継を視聴できるようにするなど、議会の情報が早く広く深く、市民に届くよう改善を進めます。



本市議会の広聴活動は、議会フォーラムなど主に議会運営委員会で対応していますが、旭川市は広聴広報委員会が意見交換会などを企画・運営しています。市民の声を市政に反映できる、しやすい広聴活動とは何か、議論中です。

(千田)

「防災先進都市」をめざして 研修会開催

近年、本市でも異常気象と思える現象が発生しています。そこで元天気キャスターであり、現在北海道総務部危機対策局職員の高田博之氏を講師に迎え、「登別市防災ナンバーワンをめざして」と題して議員研修会を行いました。

講演では、北海道有数の火山近接地、大雨地帯、そして30年以内に震度5強や10m近い津波の来襲の可能性がある本市の自然災害リスクから、登別市は北海道一の防災先進都市になれるとありました。

東日本大震災の事例では、想定外の地域への浸水や「津波でんでんこ」に触れ、想定にとらわれず最善を尽くし率先して避難すべきと説き、子どもの防災教育は後世につながる効果があると力説されました。

本市が防災ナンバーワンの都市になるためには、①火山・地震・津波・大雨のリスクを知る②2012年の大停電の経験を活かした平時からの備え



③いざという時の動きのための防災教育④行政と市民の役割分担と共助できる市民、この4点のソフト対策が大切とし、これらは市民の安全・安心に加え、新たなまちの姿につながる講演でした。

(松山)

行政視察の受け入れ状況

毎年、全国各地の議会が本市を視察しに訪れています。昨年度は、合計で26団体、239名が訪れました。

左の視察項目を見ると、本市は、有名な観光地としてのさまざまな取り組みや、議会改革の先進地としての取り組みがそれぞれ4割以上を占め、注目されていることがうかがえます。

また、視察を受け入れる時は、市内での宿泊をお願いしており、経済効果や観光PRとしての側面も期待できるため、積極的に受け入れています。

平成28年度 地域別受け入れ状況

地域	都道府県	団体数	人数
	北海道	2	29
東北	宮城、秋田、山形、福島	7	57
関東	茨城、栃木、埼玉、千葉、東京、神奈川	9	79
中部	石川、長野、静岡、愛知	4	34
近畿	兵庫	1	5
四国	香川、愛媛	2	25
九州	大分	1	10
	合計	26	239

主な視察項目	件数
・観光振興 ・外国人観光客の誘客 ・札幌高原館（廃校利用） など	12
・議会改革 ・議会サポーター制度 など	11
・登別市小中学校英語推進プログラム ・土曜授業推進事業 など	3

平成30年に迎える あなたの『節目』 を募集します

ボランティア活動を
始めて10年目になる年です

子どもが学校を
卒業して、就職
するんです

平成30年に初孫が
生まれる予定です

定年退職を迎え、
新たに始めたいこと
があります

2017年（平成29年）も、残すところ後2カ月となりました。2カ月後には、平成の元号が始まってから30年目の年を迎えます。

2018年（平成30年）は、北海道命名150年のほか、登別市民憲章制定50周年や登別温泉開湯160年の年です。

また、その2年後の2020年には、登別にとって大きな節目となる市制施行50周年を迎えます。

皆さんは、2018年（平成30年）にどのような節目を迎えますか。『広報のぼりべつ』では、皆さんが2018年の節目にどのようなことに取り組むのか、新年への『思い』を募集します。投稿された『思い』は、広報のぼりべつ2018年1月号の特集記事に掲載させていただきます。

この機会に、これまで皆さんが取り組んできた活動などを振り返り、2018年をどのような一年にするか考えてみませんか。

▶ **問い合わせ 企画調整グループ**
(☎85 6 5 8 6)

投稿を希望する方へ

- ▶ **対象** 小学生以上で、市内に居住する方または登別市にゆかりのある方
- ▶ **募集内容** 「2018年（平成30年）は『私』にとってこんな節目の年」をテーマにした新年への抱負（600字程度）
- ▶ **節目の例** 結婚20周年記念、勤続30周年などのほか、サークルを発足して10年目、2018年で成人や還暦など
- ▶ **投稿方法** 郵送またはファクス、Eメールに、住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、11月24日（金）までに企画調整グループ（〒059-8701中央町6丁目11、☎1108、Eメール：pr@city.noboribetsu.lg.jp）に提出
- ※投稿された用紙は、返却しません。
- ※紙面の都合により、投稿された全ての原稿を掲載できない場合があります。
- ※政治活動や宗教活動の抱負など、投稿された内容によって掲載できない場合があります。
- ※広報のぼりべつに掲載する際は、氏名や年齢を記載させていただくほか、日程を調整した上で投稿者の顔写真を撮影し、掲載させていただく場合があります。

と な り ま ち ・ ホ ッ ト ラ ン

白老町

まちブラ婚活2017
in しらおい

- ▶ **日時** 12月2日(出)15時～18時
- ▶ **場所** しらおい経済センター（白老町大町2丁目3-4）
- ▶ **対象** 結婚に前向きな20代から40代までの男女
- ※男性は、白老町に勤務している方に限ります。
- ▶ **内容** お見合いタイム、プチデートタイム、連絡先の交換など
- ▶ **定員** 男女各10人
- ▶ **参加料** 2,000円（男女同額）
- ▶ **申し込み** 11月20日(月)までに白老町商工会（☎0144@2775）

室蘭市

中島スポーツセンター

『アイススケートリンク』オープン

- ▶ **開館時間** 12時～18時（土・日曜日、祝日は10時から18時まで）
- ▶ **休館日** 月曜日（月曜日が祝日の場合は、その翌日）
- ▶ **料金** 一般400円、65歳以上300円、高校生200円、小・中学生100円
- ※小学校入学前の子どもは無料。
- ※オープン初日の11月1日(水)は、個人利用のみリンクを無料開放しますのでぜひご利用ください（貸しスケート靴は有料）。
- ▶ **問い合わせ** 中島スポーツセンター（☎450800）

伊達市

ふいに
鞆まつり

- 鞆とは、金属の精錬や加工に欠くことのできない、火をおこし、火力を強めるために使用する道具です。
- 鞆まつりは、刀工など火を扱う職人が鞆を清め、火の神に感謝するとともに、技能向上や一年間の作業の安全祈願をするおまつりです。
- また、黎明観刀鍛冶工房前では、刀剣類を常設展示しています。
- ▶ **日時** 11月5日(日)10時～
 - ▶ **場所** 黎明観刀鍛冶工房
 - ▶ **問い合わせ** 伊達観光物産公社（☎0142@5567）



人のうごき（平成29年9月末日現在）／人口49,003（-63）世帯24,937（-31）（ ）は前月比

発行・編集／登別市総務部企画調整グループ 〒059-8701 登別市中央町6丁目11 ☎0143@6586 FAX0143@1108
ホームページ：http://www.city.noboribetsu.lg.jp/ Eメール：pr@city.noboribetsu.lg.jp